Ⅲ　区分別計画

1　市民参加の取組み

市民の豊かな知識や社会経験を市政に生かすため、市の施策に対し市民が意見や提案をする手続です。

(1)パブリックコメント手続

市の重要な施策を決定する際に、施策案を公表して広く市民の意見を募集し、提出された意見を考慮して施策を決定するとともに、意見に対する市の考え方を公表する手続です。

No.	項　目	概　　要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数(人)	意見数(件)	所管課
1	地域防災計画の修正	国・県等の動向を踏まえた内容を反映させるため、地域防災計画を修正した。	7～8月	5	21	総務局 危機管理課
2	**千葉市行政改革推進指針の改正**	平成27年3月に策定した「千葉市行政改革推進指針」を改正した。	2～3月	4	21	総務局 業務改革推進課
3	**千葉市行政デジタル化推進指針の策定**	デジタル技術を行政運営に積極的に取り入れることにより、行政が抱える様々な課題の解決を図るため、「千葉市行政デジタル化推進指針」を策定した。	2～3月	2	9	総務局 業務改革推進課
4	千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略の改定	国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定や、本市を取り巻く状況の変化（各種統計データの更新、社会変化等）を踏まえ、「千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を改定するにあたりパブリックコメント手続を実施した。	11月	6	13	総合政策局 政策企画課
5	**都市アイデンティティ戦略プランの改定**	都市アイデンティティ戦略プランの改定にあたり、パブリックコメント手続を実施した。	2月～3月	9	29	総合政策局 都市アイデンティティ推進課

No.	項　目	概　　要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数(人)	意見数(件)	所管課
6	**千葉市スマートシティ推進ビジョンの策定**	少子高齢化や地球温暖化に伴う気候変動リスクなどの社会変化に対応し、テクノロジーの活用などにより市民生活の質の向上を図るとともに、持続可能なまちづくりを進めるため、目指す姿や取組の方向性を市民等と共有する「千葉市スマートシティ推進ビジョン」を策定した。	1月～2月	6	28	総合政策局 スマートシティ推進課
7	**（仮称）千葉市客引き行為等禁止条例の制定**	安全で安心なまちづくりを目指し、客引き行為等を禁止する条例の制定にあたり、パブリックコメント手続を実施した。	6月～7月	4	21	市民局 地域安全課
8	**第11次交通安全計画の策定**	第11次交通安全計画の策定にあたり、パブリックコメント手続を実施した。	7～8月	6	38	市民局 地域安全課
9	**千葉市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**	令和４年４月１日から施行されるサテライト型の無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定めるため、パブリックコメント手続を実施した。	12月～1月	1	2	保健福祉局 保護課
10	**千葉市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**	感染症等発生時の事業継続計画の策定、感染症の発生及びまん延の予防等に関する取組の徹底等について、厚生労働省令が改正されたことに伴い、保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正をするため、パブリックコメント手続を実施した。	4～5月	0	0	保健福祉局 保護課
11	**支え合いのまち千葉 推進計画（第5期千葉市地域福祉計画）の策定**	市民の誰もが世代や分野を超えてつながり、地域、暮らし、生きがいをともに創る地域共生社会の実現を目指し、今後の方向性や地域福祉の推進に係る具体的な取組みを定めた計画原案を作成し、パブリックコメント手続を実施した。	1～2月	6	72	保健福祉局 地域福祉課
12	令和３年度（２０２１年度）千葉市食品衛生監視指導計画の策定	飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、市民の健康保護を図るため、令和３年度（２０２１年度）における食品営業施設等の監視指導及び食品の試験検査等を定める指導計画を策定した。	1月～2月	2	15	保健福祉局 生活衛生課

No.	項　目	概　　要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数(人)	意見数 (件)	所管課
13	**次期千葉市環境基本計画の策定**	従前の計画が令和3年度で終了することから、新たな環境基本計画（計画期間：令和4年度から令和14年度）の策定にあたり、パブリックコメント手続を実施した。	2月～3月	14	52	環境局 環境総務課
14	**千葉市都市計画見直しの基本方針の策定**	令和5年度を開始年度とする次期基本計画の策定と合わせ見直すこととしている、都市計画マスタープランなどの分野別マスタープランの見直しの基本方針及び見直していく際の基本理念として共有する都市デザイン（理念・目標）を策定した。	6月	12	53	都市局 都市総務課
15	**建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部改正**	現在の駐車施設の利用実態に即した内容とするため、建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正するため、パブリックコメント手続を実施した。	3月～4月	6	21	都市局 都市計画課
16	**地域公共交通計画の策定**	立地適正化計画と連携し、地域交通のマスタープランとなる地域公共交通計画の策定にあたり、パブリックコメント手続を実施した。	12月～1月	13	101	都市局 交通政策課
17	**千葉市千葉駅東口周辺にぎわい商業業務地区建築条例の制定**	千葉駅東口の西銀座周辺において、商業及び業務機能が集積した立地環境を保全するとともに当該区域内に恒常的なにぎわいの創出を図ることを目的とし、建築物の建築の制限について定める「千葉市千葉駅東口周辺にぎわい商業業務地区建築条例」を制定した。	11月～12月	4	16	都市局 建築指導課
18	**千葉市自転車を活用したまちづくり推進計画の策定（改定版）**	現計画がR2年度で終了することから、改定計画を策定した。	5月～6月	7	19	建設局 自転車政策課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

なし

２　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	実施計画に掲載していた概要	実施しなかった理由	所管課
1	**幕張新都心まちづくり将来構想の策定**	幕張新都心が今後も発展していくまちであり続けるために、概ね２０～３０年後の将来を見据えたまちづくりの方向性を示す「幕張新都心まちづくり将来構想」の策定にあたり、パブリックコメントを実施する。	策定に時間を要したため、実施時期を令和4年6月～7月に延期した。	総合政策局 幕張新都心課
2	**第4期千葉市財政健全化プラン（仮称）の策定**	第3期千葉市財政健全化プランの計画期間が令和3年度で終了することから、引き続き財政健全化を図るため、令和4年度以降の計画を策定する。	第4期千葉市財政健全化プラン（仮称）を策定しないこととなったため。	財政局 資金課
3	**千葉市立病院改革プラン（第５期：令和４～令和６年度）の策定**	現在の「千葉市立病院改革プラン（第４期）」が令和２年度で計画期間終了となることから、経営の健全化等を柱とする今後３か年の改革プランを策定する。	国の公立病院経営強化ガイドライン（R4.3.29通知）を踏まえた上でパブリックコメントを実施する必要があったため、令和4年4月～5月の実施に変更した。	病院局 経営企画課

（2）公募委員を含む附属機関

附属機関とは、法律や条例に基づいて設置する審議会などをいいます。公募による市民が委員に加わる附属機関において施策の調査、審議等を行うことを市民参加手続として捉えています。

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	委員数（人）	うち公募委員数（人）	公募委員募集数（人）	公募委員応募人数（人）	所管課
1	国民保護協議会	武力攻撃事態などが発生した場合に、市が実施する避難誘導や救援活動など国民保護のための措置に関する重要な事項を審議した。	3月	1	47	2	2	2	総務局 危機管理課
2	情報公開・個人情報保護審議会	情報公開の推進及び個人情報の保護を図るため、情報公開及び個人情報の保護に関する重要事項等について調査審議した。	8月 2月	2	9	2	2	3	総務局 政策法務課
3	新基本計画審議会	本市の中長期的な市政運営の基本方針となる「基本計画（原案）」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の取組状況について審議した。	（地方創生部会、スマートシティ推進部会、公共事業再評価部会、親会） 5月～8月 （第1部会、第2部会、親会） 10月～2月	（地方創生部会） 2 （スマートシティ推進部会） 3 （公共事業再評価部会） 1 （第1部会） 3 （第2部会） 3 （親会） 5	40	4	4	18	総合政策局 政策企画課
4	資産経営推進委員会	資産経営の取組みを推進するため、資産の総合評価結果等について審議した。	12月 3月	2	8	2	－	－	財政局 資産経営課
5	市民自治推進会議	本市の市民自治を推進するため、市民自治推進のための実施計画の策定に関する事項、市民自治推進実施状況に関する事項及びその他市民自治に関する事項について調査審議した。	8月 3月	2	12	4	－	－	市民局 市民自治推進課

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数 (回)	委員数 (人)	うち公募 委員数 (人)	公募委員 募集数 (人)	公募委員 応募人数 (人)	所管課
6	文化芸術振興会議	本市の文化行政施策や文化芸術振興計画等について審議した。	4月 10月 12月 2月	4	10	2	－	－	市民局 文化振興課
7	スポーツ推進審議会	本市のスポーツ振興を目的として、スポーツの推進に関する重要事項について審議した。	7月 11月 2月	3	10	1	－	－	市民局 スポーツ振興課
8	男女共同参画審議会	男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画社会の形成に向けた取組みの進捗状況等について審議した。	6月 12月	2	15	2	－	－	市民局 男女共同参画課
9	消費生活審議会	本市の消費者施策を推進するため、市民の消費生活の安定と向上に関する重要な事項について調査審議した。	7月 11月 3月(部会)	3	13	1	1	2	市民局 消費生活センター
10	健康づくり推進協議会	市民の健康づくりの総合的かつ効果的な推進を図るため、健康づくりのための事業の推進や環境整備等について調査･審議した。 ※親会は書面開催、その他の部会はWEBと対面のハイブリッド開催	（親会） 8月～10月 （8020部会） 12月 （食育推進部会） 2月 （地域・職域連携部会） 2月	（親会） 1 （8020部会） 1 （食育推進部会） 1 （地域・職域連携部会） 1	（親会） 31 （8020部会） 12 （食育推進部会） 17 （地域・職域連携部会） 18	（親会） 4 （8020部会） 2 （食育推進部会） 1 （地域・職域連携部会） 1	4	5	保健福祉局 健康推進課
11	国民健康保険運営協議会	国民健康保険法に基づき、国民健康保険事業の運営に関する重要事項について審議した。	1月	1	18	4	4	5	保健福祉局 健康保険課
12	福祉有償運送運営協議会	道路運送法に基づく運輸支局への登録等に、住民等地域の関係者の合意が必要となるため、福祉有償運送の必要性、運送の対価等を審議した。	4月 11月	2	7	2	－	－	保健福祉局 高齢福祉課
13	社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会	高齢者福祉及び介護保険事業を円滑に実施するため、計画内容及び計画事業の進捗状況等について審議・報告した。	3月	1	20	4	4	11	保健福祉局 高齢福祉課 介護保険管理課

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	委員数（人）	うち公募委員数（人）	公募委員募集数（人）	公募委員応募人数（人）	所管課
14	子ども・子育て会議	子ども・子育て支援法に基づき、「子ども・子育て支援新制度」に係る事業計画の進捗管理、給付対象施設の利用定員の設定等について意見聴取した。 **託児サービス有**	10月 3月	2	18	4	4	11	こども未来局 こども企画課
15	環境審議会	本市の環境関連施策を推進するため、環境基本計画の点検・評価など環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査審議した。 なお、環境の保全及び創造に関する基本的事項を調査審議するため、2つの部会を設置している。	（審議会） 9月、11月、1月 （部会） 9月	（審議会） 3 （部会） 2	24	2	2	3	環境局 環境総務課
16	廃棄物減量等推進審議会	廃棄物の減量及び適正処理を推進するため、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の進捗状況や実施施策等について審議した。	（審議会） 7月、10月、3月 （部会） 7月、11月、2月	（審議会） 3 （部会） 3	19	1	1	0	環境局 廃棄物対策課
17	バリアフリー基本構想推進協議会	バリアフリー法の改正を踏まえ、立地適正化計画や新たに策定する地域公共交通計画との連携を図るため、現基本構想の見直し等について調査審議した。	8月 2月	2	28	4	2	6	都市局 交通政策課
18	地域公共交通活性化協議会	地域交通のマスタープランとなる地域公共交通計画の策定や住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保及び地域の実情に即した運送サービスの実現に必要となる事項を調査審議した。	5月 7月 10月 11月 3月	5	25	3	2	5	都市局 交通政策課
19	都市計画審議会	市民の意見や提案を的確に把握し、都市計画に反映させるため、市民代表を加え調査審議をした。	7月 11月 2月	3	23	3	－	－	都市局 都市計画課
20	景観総合審議会	屋外広告物及び景観に関する円滑な行政運営を図るため、その権限が属された事項を調査審議した。	5月 12月 3月	3	16	2	－	－	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
21	住宅政策審議会	住生活基本計画や高齢者居住安定確保計画の改定等のため、住宅政策に関する重要事項について調査審議した。	6月 1月 3月	3	19	1	－	－	都市局 住宅政策課

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	公募委員募集数(人)	公募委員応募人数(人)	所管課
22	新みどりと水辺の基本計画策定委員会	次期千葉市緑と水辺のまちづくりプランの策定に向けて、本市の緑と水辺のまちづくりに関する基本的な方向性を審議した。	10月 3月	2	10	2	2	3	都市局 緑政課
23	自転車等駐車対策協議会	公共の場所における自転車等の放置を防止し、市民の生活環境の保全と都市機能の維持を図るため、自転車等の駐車対策に関する重要事項を調査審議した。	3月	1	18	2	－	－	建設局 自転車政策課
24	下水道事業経営委員会	下水道事業の健全な経営基盤の確立を図るため、下水道事業中長期経営計画に基づく事業の執行について評価・検証を行った。	10月 3月	2	11	2	－	－	建設局 下水道経営課
25	病院運営委員会	千葉市立青葉病院及び千葉市立海浜病院の円滑な運営を図るため、病院の運営及び改革に関する事項や地域医療連携に関する事項などについて審議した。	10月 2月	2	12	2	－	－	病院局 経営企画課
26	学校教育審議会	学校教育に求められる機能や役割が広範化・高度化していることから、幅広く教育行政について審議した。	7月 11月 3月	3	15	2	2	11	教育委員会 企画課
27	生涯学習審議会	本市における生涯学習の推進を図るため生涯学習施策に関する重要事項を調査審議した。 また、施策の推進を図るため重要事項を市長、教育長に建議した。	7月 12月 3月	3	15	1	1	6	教育委員会 生涯学習振興課
28	社会教育委員会議	社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、社会教育に関する重要事項を調査審議した。	5月 7月 8月	3	12	1	1	3	教育委員会 生涯学習振興課
29	図書館協議会	図書館運営及び図書館奉仕について市民等の意見を反映させるため、事業計画や事業報告等について協議するとともに、図書館法、図書館の設置及び運営上の望ましい基準に基づく第三者評価を行った。	7月 3月	2	10	2	－	－	教育委員会 中央図書館管理課

（3）ワークショップ

市民と職員、あるいは市民同士が、議論や作業を重ねながら意見をまとめていく会合をいいます。参加者が対等な立場で自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら合意形成していきます。

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	参加者数（人）	所管課
1	基本計画策定に係る千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンク）	本市の中長期的な市政運営の基本方針となる基本計画の策定に向け、「未来の千葉ライフをデザインする」をテーマに研究活動を行い、政策提言を行うとともに、提言の実現に向け様々な活動に主体的に参画してもらった。 構成員：公募市民及び無作為抽出市民　49人	4月～6月	2	57	総合政策局 政策企画課
2	こども・若者の力ワークショップ	子どもの自覚と自立を促し、社会参画を推進するため、子どもを取り巻く様々な課題について、子どもと専門家、行政がともに考えた。 構成員：市内の小学生～中学生、専門家及び市職員	通年	25	延べ316	こども未来局 こども企画課
3	こども・若者市役所	より多くのこども・若者が主体的にまちづくりを考え、意見を発信していける場の一つとして「こども・若者市役所」を立ち上げ、こども・若者の社会参画の意識を高めた。 構成員：高校生、大学生等	通年	16	延べ330	こども未来局 こども企画課
4	まち歩き点検ワークショップ	バリアフリー基本構想の策定にあたり、市内の鉄道駅や駅前広場、道路、建築物、駐車場、都市公園について、実際に現地を視察・点検するワークショップを開催した。 構成員：学識経験者・福祉関係団体等	7月	1	40	都市局 交通政策課
5	学校適正配置地元代表協議会	子どもたちのより良い教育環境の整備と教育の質の充実を目指し、学校適正配置（小・中学校の統合等）について検討した。 構成員：町内自治会連絡協議会、青少年育成委員会、ＰＴＡ・保護者会、地元自治会　他	12月 1月 2月 3月	4	12	教育委員会 企画課
6	特別史跡加曽利貝塚新博物館基本計画に関するワークショップ	基本計画の策定に向け、新博物館整備予定地周辺をどのように活用するべきか検討した。	12月	1	22	教育委員会 文化財課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

なし

２　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	実施計画に掲載していた概要	実施しなかった理由	所管課
1	**基本計画策定に係るシンポジウム**	本市の中長期的なまちづくり指針である次期基本計画の策定に向け、そのＰＲや意識啓発のため、本市の将来のまちづくりをテーマに、学識経験者等による基調講演及びパネルディスカッション等を実施する。 併せて、千葉市まちづくり未来研究所研究員による提言発表を行う。 千葉市まちづくり未来研究所構成員：公募市民及び無作為抽出市民　49人	当初、同時開催を予定していた、千葉市まちづくり未来研究所の政策提言発表会を別で開催したことにより、「ワークショップ」としての要素がなくなったため、意見交換会と位置付けて実施した。 【１２ページ　No.３に掲載】	総合政策局 政策企画課
2	地域公共交通に関するワークショップ	地域交通のマスタープラン（地域公共交通計画）策定にあたり、地域の移動手段に関する問題点や課題等を整理するため、公共交通の利用状況や課題等に関する「利用者の視点」を整理する。 構成員：無作為抽出による市民等	令和３年度中に地域公共交通計画を策定する必要があったため、そのために地域公共交通活性化協議会の開催が増えるなど、ワークショップ開催のための時間が確保できなかった。	都市局 交通政策課

（4）意見交換会

市民と職員、あるいは市民同士が市の施策について意見を交換する手続です。また、施策に対する市民の理解を得るために行う説明会の中で、意見の聴取や意見の交換を行うものもあります。

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	参加者数（人）	所管課
1	外国人市民懇談会	今後の国際化施策の参考とするため、市内に居住する外国人市民等と意見交換を行った。 対象：公募による外国人市民及び外国出身者	3月	1	10	総務局 国際交流課
2	基本計画策定に係る区長・区民の意見交換会	基本計画の素案に対する市民意見募集を補完するため、区民と区長との意見交換会を実施した。 対象：市民等	7月	6	99	総合政策局 政策企画課
3	**基本計画策定に係るシンポジウム**	本市の中長期的な市政運営の基本方針となる基本計画の策定に向け、そのＰＲや意識啓発のため、本市の将来のまちづくりをテーマに、市長と有識者によるパネルディスカッションを実施した。 対象：市民等	6月	1	延べ1,718	総合政策局 政策企画課
4	**幕張新都心まちづくり将来構想懇話会の開催**	幕張新都心に関係する住民や企業等とともにまちづくりを進めていく観点から広く開かれた公開検討の場である懇話会を設け、幕張新都心まちづくり将来構想の骨子案、原案等に対する意見を聴取した。 対象：まちづくりに関する有識者、幕張新都心の地域関係者	6月 11月 3月	3	30	総合政策局 幕張新都心課
5	**幕張新都心まちづくり将来構想策定に向けた住民企業ワークショップの開催**	幕張新都心まちづくり将来構想の策定にあたり、幕張新都心における生活者からの意見をいただくためにワークショップを開催した。 対象：幕張新都心の住民・就学者・就業者・活動者	7月 12月 2月	3	44	総合政策局 幕張新都心課
6	公共施設マネジメントワークショップ	市民の公共施設マネジメントに対する理解を深めてもらうため、意見交換を行った。 対象：市民等	7月	1	17	財政局 資産経営課

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	参加者数（人）	所管課
7	千葉市民活動支援センター運営協議会	利用促進の方策、事業の企画及び実施など、センターの運営をより良くするため、登録団体に所属する市民が意見交換を行った。 構成員：センター登録団体に所属する市民	7月 9月 11月 1月 3月	5	7	市民局 市民自治推進課
8	ティーミーティング	市長室や市政を身近に感じてもらい、開かれた市長室を目指すとともに市政をより深く理解してもらうため、団体の活動内容や市政について意見交換を行った。 対象：市内で定期的に活動を行っている団体	随時	13	75	市民局 広報広聴課
9	市長と語ろう会（一般向け）	今後の市政運営に活かすため、全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換を行った。 対象：市民等	6,7月（上期） 11,12月（下期）	12	247	市民局 広報広聴課
10	市長と語ろう会（オンライン）	今後の市政運営に活かすため、全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換をオンライン会議システムを活用して行った。（「市長と語ろう会」のオンライン会議システム版） 対象：市民等	8月 12月	2	19	市民局 広報広聴課
11	市長と語ろう会（地域団体向け）	市民に市政を身近に感じてもらうとともに市政をより深く理解してもらうため、市長が市民の集会・会合等に出向き、市政に関するテーマに沿って説明し、市民と直接対話した。 対象：市内在住・在勤・在学の概ね20人程度が参加する集まり	8月　2回 1月　4回	6	56	市民局 広報広聴課
12	市政出前講座	市民に市政を身近に感じてもらうとともに市政をより深く理解してもらうため、市の職員が市民の集会等に出向き、市の施策や事業について説明し、市民と意見交換を行った。 対象：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	随時	64	1,483	市民局 広報広聴課

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	参加者数（人）	所管課
13	男女共同参画センター利用者懇談会	施設の利用やセンターの行事について円滑な運営の参考とするため、センターの利用経験がある市民を公募し、意見交換を行うとともに、センターの広報活動や主催事業に協力していただいた。 構成員：公募市民	1月	1	5	市民局 男女共同参画課
14	区支え合いのまち推進協議会	各地域（地区部会エリア）の活動状況を確認し、取りまとめるとともに、成果事例の共有や取組みの推進方法の検討を行い、各区で策定した「区支え合いのまち推進計画」を推進した。 構成員：各区の地域福祉活動者、社会福祉事業者、公募住民等	各区 年3～4回（6月、9月、12月、3月を中心に開催）	4（このほか書面開催5回）	77	保健福祉局 地域福祉課
15	千葉市動物行政に関する意見交換会	千葉市動物行政の将来のあり方の方向性について、ボランティア、市獣医師会、市民等との対話を実施した。これを通じてとりまとめた方向性を踏まえ、有識者懇談会を開催しあり方を策定していく。 構成員：千葉県動物愛護推進員・動物保護指導センター登録ボランティア、市獣医師会会員、市民等	通年	5	延べ130	保健福祉局 生活衛生課
16	こども・若者フォーラム	「こども・若者の社会参画」の周知・啓発を図るため、千葉市のこども・若者の社会参画の取組みのまとめとして事例発表及びこども・若者と市長の対話会等を実施し、後日ホームページにて動画を公開した。 対象：子ども、子どもに関わる団体、市民、自治体	3月	1	58	こども未来局 こども企画課
17	子ども交流館子ども運営委員会	子どもたちの自主性を育むとともにより魅力ある施設運営に生かすため、イベントの企画・運営、施設利用のルールづくりなどについて、意見交換を行った。 構成員：中・高校生を中心とした施設利用者	通年	8	延べ36	こども未来局 こども企画課
18	いずみグリーンビレッジ推進会議	いずみ地区の農業の振興と地域の活性化を図るため、事業を効果的に推進することを目的に、対象地域の代表者による意見交換を行った。 構成員：若葉区東部鹿島川流域の町内自治会から各1人、計18人	3月	1	18	経済農政局 農政課

No.	項　目	概　　要	実施時期	開催回数（回）	参加者数（人）	所管課
19	新港横戸町線連絡協議会	新港横戸町線に関わる道路の整備において、地域のニーズを反映した道づくりを推進するために意見交換会を行った。 構成員：沿道の10町内自治会会員と2事業者の代表	12月	1	10	建設局 道路計画課
20	都市計画道路磯辺茂呂町線（園生町地区）みちづくり協議会	都市計画道路 磯辺茂呂町線（園生町地区）に関わる道路の整備について、情報の共有化を図るとともに、より良いみちづくりを目指すために地域との意見交換を行った。 構成員：町内自治会連絡協議会会長3人、町内自治会代表者11人、バス事業者1人、学識経験者3人	10月 1月 3月	3	52	建設局 街路建設課
21	市民等と教育委員との意見交換会	教育に関する市民ニーズ（意見）を聴取するため、市民等と教育委員との意見交換を行った。 対象：中学生6人	12月	1	6	教育委員会 企画課
22	学校評議員会	地域の実情に応じた学校運営を行うため、各小学校、中学校、特別支援学校及び高等学校で保護者や地域住民等と意見交換を行った。 構成員：各学校の保護者、地域住民等	各学校の計画による	384	約1,500	教育委員会 学事課
23	公民館運営懇談会	公民館運営や各種事業の実施について市民の意見を反映させるため、公民館活動について、意見交換を行った。 構成員：学校教育関係者、社会教育関係者、社会教育活動に熱意・理解のある者等	各公民館 年2回	92 （うち対面開催40）	852 （うち対面開催344）	教育委員会 生涯学習振興課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

区分別番号	項　目	実施計画に掲載していた概要	所管課
1	食の安全に関する講演会・意見交換会	食の安全に関する講演会を開催するとともに、令和4年度（2021年度）の千葉市食品衛生監視指導計画案について、消費者である市民、食品等事業者、市の３者で意見交換会を行う。 対象：市民一般、食品等事業者	保健福祉局 生活衛生課
2	交通安全総点検	地域の人々や道路利用者の主体的な参加のもと、地域の交通安全を確保するため、特定地域内における道路交通環境について、道路利用者のそれぞれの立場から点検を行う。 対象：地域住民、学校関係等	建設局 土木保全課 各区役所 地域振興課
3	美浜区高校生連携会議	区内での高校生による地域活動を推進するため、区内在学の高校生による連携会議を運営し、意見交換を行う。 対象：区内在学の高校生	美浜区役所 地域振興課

２　その他の理由で実施しなかった事業

区分別番号	項　目	実施計画に掲載していた概要	実施しなかった理由	所管課
1	市長との対話会 （ツイッター版）	今後の市政運営に活かすため、全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換をツイッターを活用して行う。 （「市長との対話会」のツイッター版） 対象：市民等	インターネットを活用し、気軽に参加できる対話会としてツイッター版対話会を実施していたが、より丁寧に説明、意見交換ができるZOOMを活用したオンライン版の対話会を始めたため、ツイッター版対話会は廃止した。	市民局 広報広聴課
2	市長の出前トーク	今後の市政運営に活かすため、市長自らが市内の施設利用者、市内で活動している団体、市の事業参加者等のもとへ出向き、自由に意見交換を行う。 対象：市民等	類似する「ティーミーティング」を実施するため、「出前トーク」は廃止した。	市民局 広報広聴課

（5）意見募集

市の施策に対する市民の意見を募集する手続です。パブリックコメント手続も市民の意見を募集する手続ですが、この「意見募集」はパブリックコメント手続を除いたものとしています。

No.	項　目	概　　要	実施時期	意見提出者数（人）	意見数（件）	所管課
1	特定個人情報保護評価の再実施に伴う市民意見募集	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律その他の規程に基づき、特定個人情報保護評価の再実施に伴う手続として全項目評価書案を公示し、広く住民の意見を求めた。	3月	0	0	総務局 政策法務課
2	基本計画（素案）に対する意見募集	基本計画の素案に関して、市民やまちづくりに携わる団体・市内企業等に対し、意見募集を行った。	6月～7月	32	203	総合政策局 政策企画課
3	**千葉市民会館再整備に係る意見募集**	千葉市民会館の再整備を検討するにあたり、ホール及び諸室の仕様を含めた施設全体の基本計画に対する意見などを広く一般に募った。	10月	29	151	市民局 文化振興課
4	環境基本計画の点検・評価結果に対する意見募集	今後の環境基本計画の策定及び環境施策の展開に反映するため、令和2年度（2020年度）に実施した市の施策・事業についての点検・評価結果を千葉市環境白書やホームページに掲載し、意見を募集した。 対象：市民等、事業者	通年	0	0	環境局 環境総務課
5	都市計画の決定・変更に係る公告・縦覧	都市計画の決定・変更に際し、広く市民に理解してもらい、意見を聞くため、案の公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	通年	2	2	都市局 都市計画課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

なし

２　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	概　　要	実施しなかった理由	所管課
1	**「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）」「都市計画マスタープラン」「立地適正化計画」の素案の策定**	令和5年度を開始年度とする次期基本計画の策定と合わせ見直すこととしている、「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）」、「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」の素案を策定する。	策定スケジュールを見直したため、実施時期を令和4年2月から令和4年9月に変更した。	都市局 都市総務課
2	公共下水道事業計画の変更に係る公告・縦覧	公共下水道事業計画の変更に際し、下水道法施行令第３条の規定に基づき、事業計画の変更内容について、住民及び利害関係人に意見を申し出る機会を与えるため、公告・縦覧を実施する。 対象：住民及び利害関係人	事業計画の変更がなかったため実施しなかった。	建設局 下水道経営課

（6）アンケート調査

市の施策に対する市民の意向を把握するために行う調査です。「意見募集」のように自由に意見を述べるものではなく、あらかじめ設定された質問に答える形式で行うものです。

No.	項　目	概　　要	実施時期	対象者数（人）	回答者数（人）	回答率（%）	所管課
1	**外国人市民アンケート**	多文化共生のまちづくり推進指針の進捗確認と政策立案の基礎資料として活用するために、外国人市民の生活の実態やニーズを把握するためのアンケートを実施した。 対象：18歳以上の外国人市民	2月	24,818	1,232	5.0	総務局 国際交流課
2	**千葉市まちづくりアンケート**	第3次実施計画の政策評価における達成指標とするため、市民を対象としたアンケート調査を行うことで、市民の生活実感の現状を把握した。 対象：市民	12月～1月	10,000	2,952	29.5	総合政策局 政策企画課
3	**千葉市スマートシティの推進に係る市民アンケート**	千葉市スマートシティ推進ビジョンの策定にあたり、千葉市のスマート化の現状を把握し、KPI設定のための基礎資料とするため、アンケートを実施した。 対象：千葉市内に在住する満15歳以上の市民	9月～10月	3,000	866	28.9	総合政策局 スマートシティ推進課
4	東京都からの転入者動向アンケート	東京都から千葉市に転入した方の動機や生活の満足度等について伺い、より良いまちづくりに活用することを目的として実施した。 対象：令和2年7月以降に東京都から転入し、令和4年2月調査時点において在住している市民	2月	3,000	865	28.8	総合政策局 政策企画課統計室
5	区役所窓口満足度調査	市民との接点における区役所職員の応接の改善を図り、さわやかで心の通う市民サービスを提供するため、窓口を訪れた市民を対象にアンケート調査を実施した。 対象：区役所来庁者	12月	－	1,364	－	市民局 区政推進課
6	ＷＥＢアンケート	短期間で精度の高い市民意識等を把握し、施策等に反映するため、インターネットを利用して、アンケート調査を実施した。 対象：市内に在住、在勤、在学する者	通年	－	12,442	－	市民局 広報広聴課

No.	項　目	概　　要	実施時期	対象者数（人）	回答者数（人）	回答率（%）	所管課
7	**市民会館の再整備に向けたアンケート**	千葉市民会館の再整備を検討するにあたり、現在の施設や再整備に対する意見などのアンケート調査を実施した。 対象：催事等の観覧のため、来館した施設利用者	4～5月	－	316	－	市民局 文化振興課
8	受動喫煙に関するアンケート	市民に対し、受動喫煙に関する意識や受動喫煙に遭遇する場所等を把握するため、アンケート調査を行った。 対象：市内在住の20歳以上の者	2月	2,700	902	33.4	保健福祉局 健康推進課
9	公民館に関するアンケート	サービスの評価に活用することを目的として、公民館を利用している市民の意見を公民館の管理運営に反映するため、利用の状況や利用者の満足度の調査を定期的に実施した。 対象：公民館(46館)の来館者	12月	2,300	2,012	87.5	教育委員会 生涯学習振興課
10	科学館に関するアンケート	サービスの評価に活用することを目的として、科学館を利用している市民の意見を科学館の管理運営に反映するため､利用の状況や利用者の満足度の調査を定期的に実施した。 対象：科学館の来館者	通年	－	885	－	教育委員会 生涯学習振興課
11	生涯学習に関するアンケート	市民ニーズや時代の要請に対応した学習活動を推進するための調査研究を行い、市民の生涯学習活動に関する実態等を把握するため、アンケート調査を実施した。 対象：市民	9月	2,500	1,059	42.4	教育委員会 生涯学習振興課
12	図書館利用アンケート	図書館サービスの向上を図ることを目的として、図書館のサービスについてアンケートを実施した。 対象：千葉市図書館(15館)の来館者	1月	2,000	1,589	79.5	教育委員会 中央図書館 管理課

（7）その他の市民参加手続

その他の市民参加手続として、随時に市政に対する意見、要望等を提出する「市長への手紙」などの広聴制度があります。

No.	項　目	概　　要	実施時期	意見数(件)	所管課
1	市長への手紙	市政に関する要望、提案、意見等を区役所、公民館等115か所に備え付けた封筒と便せんを用いて、市民や団体から市長あてに提出する制度。また、電子申請でも受付を行った。	通年	2,523	市民局 広報広聴課
2	市ホームページの編集／提案機能	市ホームページをより使いやすく分かりやすいものにするために、利用者が該当する各ページを編集して、改善提案をした。	通年	314	市民局 広報広聴課
3	園長への手紙等	来園者の目線に立った施設整備や運営を行うため、動物公園に対する要望、提案、意見等を動物公園内の科学館に備え付けた投書箱で受け付けた。	通年	150	都市局 動物公園

2　協働の取組み

市民と市が力を合わせて様々な公共の課題を解決するものです。

（1）委託

地域の実情に合わせ、事業を円滑に実施するため、ノウハウを有する市民等に実施いただくものです。

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の選定理由	市事業費（千円）	所管課
1	町内自治会への行政事務委託	昭和45年度	行政情報等の回覧・配布等を効果的に行うため、地域住民間での情報伝達手段を持つ町内自治会に委託した。	通年	回覧等　各区合計19件	各町内自治会	行政資料の回覧・配付等を行うにあたって、住民の約６割が各区町内自治会連絡協議会のいずれかに所属する町内自治会に加入していることから、各区町内自治会連絡協議会に対して事務を委託する。	114,233	市民局 市民自治推進課
2	運動広場管理運営事業	昭和52年度	市民の体力向上と健康維持を図るため、手軽にできるスポーツ・レクリエーションの場として設置している運動広場(18か所)の日常的な管理運営を、運動広場の利用団体や近隣住民等で構成される運動広場管理運営委員会に委託した。	通年	利用人数:148,778人	運動広場管理運営委員会	本事業の実施のために、運動広場の利用団体や近隣住民等で組織された団体であるため。	2,768	市民局 スポーツ振興課 各区役所 地域振興課
3	学校体育施設開放運営事業	昭和41年度	体力づくり及びコミュニティ活動を図るため、市民に開放する市内の小・中学校の校庭・体育館・武道場の運営を、利用団体や地域の各種団体代表等により構成される学校体育施設開放運営委員会に委託した。	通年	利用者1,408,792人	各学校ごとに設置された学校体育施設開放運営委員会	本事業の実施のために、利用団体、地元町内自治会、ＰＴＡ役員等で構成された運営委員会であるため。	12,567	市民局 スポーツ振興課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の選定理由	市事業費（千円）	所管課
4	消費者団体ネットワーク強化・活性化事業（ちばし消費者応援団）	平成30年度	自立した消費者市民社会を実現するため、消費者教育の担い手の育成や消費者トラブルの防止のための講座の企画運営を、市内消費者団体（ちばし消費者応援団登録団体）に委託した。	8月～1月	3団体に委託して実施	①淑徳大学コミュニティ政策学部消費者法研究室 ②特定非営利活動法人消費者市民サポートちば ③千葉県生活協同組合連合会	千葉県によるマッチングにより立候補した団体と連携した。	600	市民局 消費生活センター
5	障害者福祉大会	平成11年度	障害者週間（12月3日～9日）の一環として、障害者（児）の自立と市民意識の啓発及び障害者間の障害種別を越えた交流を図るため、障害者による演奏演技発表や講演会等のプログラムを実施する障害者福祉大会を、障害者当事者で組織する団体に委託した。	12月	参加者数　109名	一般社団法人千葉市身体障害者連合会	市内の身体障害者団体を統括する唯一の団体（連合会）であり、障害のある方々との調整が不可欠であることから、これまでも本事業業務委託を誠実に履行している左記団体を選定した。	942	保健福祉局 障害者自立支援課
6	自発的活動支援	平成11年度	在宅の知的障害者本人によるボランティア活動を支援するため、活動の機会を提供するとともに、活動に関する便宜を図る自発的活動支援事業を、知的障害者の家族で組織する団体に委託した。	通年	・参加人数 障害者　1420人 支援者　356人 ・実施回数 141回	千葉市手をつなぐ育成会	市内で唯一の知的障害者福祉団体であるとともに、日頃から関係機関、特別支援学校、各障害者福祉団体とも連携しており、そのネットワークをいかした円滑な業務遂行ができるため。	560	保健福祉局 障害者自立支援課
7	障害者虐待防止に関する講演会	平成28年度	障害者虐待防止に関する周知を行うため、講演会の開催を、障害者虐待に関する知識や理解を有する障害者当事者で組織する団体に委託した。	11月	講演会参加者30名	一般社団法人千葉市身体障害者連合会	市内の身体障害者の各団体を統括する唯一の団体であり、障害者に共通する課題に精通しており、講師の選定等についても適切に行えるため。	184	保健福祉局 障害者自立支援課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の選定理由	市事業費（千円）	所管課
8	障害者作品展	平成7年度	障害者自身の作品の公開展示を通して、社会の理解促進と障害者の自立促進を図るため、障害者作品展の開催を、身体障害者当事者で組織する団体に委託した。	10月	出品点数　173点 観覧者数　214名	一般社団法人千葉市身体障害者連合会	市内の身体障害者団体を統括する唯一の団体（連合会）であり、障害者の自立と社会参加を目的とした各種イベントの開催実績があるため。	398	保健福祉局 障害者自立支援課
9	福祉講話	平成5年度	障害者への理解を促進するため、市内の小学校等の児童生徒を対象に、障害者本人と障害者スポーツ関係者が講師となって講話や体験を行う福祉講話を、身体障害者当事者で組織する団体に委託した。	5月～3月	実施回数：32回	一般社団法人千葉市身体障害者連合会	市内の身体障害者団体を統括する唯一の団体（連合会）であるとともに、障害者に共通する課題に精通しており、適切な施策の推進が図れるため。	586	保健福祉局 障害者自立支援課
10	障害者の明るいくらし促進事業	平成10年度	精神障害者の社会参加の促進を図るため、精神保健福祉教室やボウリング大会などの運営を、精神障害者に関する知識や理解を有するＮＰＯ法人に委託した。	9月～3月	参加者数： こころの健康教室63人 ふれあいボウリング大会62人 ディライトフルフェスタ29人 スプリングフェスティバル56人	（特非）千家連	千家連は精神障害者及びその家族に対して精神障害者の保健・福祉の向上を図る事業を行っている。精神保健福祉の推進及び、精神障害者の社会復帰・自立の促進を効果的かつ効率的に行える委託先であるため。	1,009	保健福祉局 こころの健康センター
11	子どもたちの森公園プレーパーク運営業務	平成19年度	子どもたちが自然の中で自由に自分の発想と責任で遊ぶことを通じて、自主性や社会性を育むことを目的に整備した子どもたちの森公園におけるプレーパークの運営を、計画段階から関わってきた市民団体が結成したＮＰＯ法人に委託した。	通年	利用者数：16,470人	NPO法人プレイフルエンタープライズわかば	子どもたちの森公園の計画段階から当該団体を組織した地域住民と協議を重ねており、市民との協働、地域との密接な連携により事業を推進する必要があるため。	7,464	こども未来局 こども企画課
12	男性の子育て支援	平成26年度	男性の子育て支援及び子育てを含めたワーク・ライフ・バランス推進のためのイベントの実施を、ＮＰＯ法人に委託した。	通年	講座実施回数：16回 参加者数：215名	特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン	男性(父親)が主体的に家事・育児に取り組む支援を行うためのノウハウと経験、高い専門性を有しているため。	383	こども未来局 幼保支援課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の選定理由	市事業費（千円）	所管課
13	里親制度推進	平成27年度	里親制度の推進を図るため、養育里親のリクルートから里親委託後の支援までの包括的な支援を、ＮＰＯ法人に委託した。	通年	新規養育里親登録数：11組	ＮＰＯ法人キーアセット	プロポーザル形式による選定。	2,500	こども未来局児童相談所
14	都市農業交流センター管理運営	平成19年度	都市部と農村部の交流を促進し、農業振興と地域の活性化を図るため、センターの管理運営を地元住民で組織される団体に委託した。	通年	3施設合計利用者数：238,099人 富田研修室利用件数:102件 中田市民農園利用区画数:340区画	富田町管理運営組合 下田ふれあい交流施設管理運営組合 中田市民農園管理運営組合	地域の活力を積極的に活用した管理を行うことで、事業効果の向上が明確に期待できるため。	56,505	経済農政局農政課
15	救急車の適切な利用の促進	平成27年度	救急車の不適切な頻回利用を抑制するために、地域の中での見守りや居場所づくりの体制を構築する事業をＮＰＯ法人に委託した。	通年	利用対象者：158人 頻回利用者に対する対策会議：6回 電話対応・自宅訪問：166回	特定非営利活動法人コミュニティケア街ねっと	「救急車の適正利用促進事業」の事業提案を行い、本業務の履行が可能な唯一の団体であるため。	1,212	消防局救急課
16	子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業	平成22年度	確かな学力の育成をはじめ、特色ある教育活動の推進、特別に支援を要する児童生徒への支援を行うために、退職職員等を学校支援員として学校に配置する事業を、ＮＰＯ法人に委託した。	通年	123校170人の支援員を述べ2666回派遣	ＮＰＯ法人ちば教育夢工房	市内の学校支援を行う唯一の団体であり、これまでも本事業業務委託を誠実に履行しているため。	4,122	教育委員会教育指導課
17	放課後子ども教室推進事業	平成19年度	子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めるため、放課後の小学校の校庭や体育館、余裕教室等における学習や交流などの体験機会の提供等を、地域住民等で組織された各学校ごとの実行委員会に委託した。	通年	登録児童：3,348人 協力員数：2,269人 実施日数：　715日	新宿小学校つばさわくわく教室 他89か所	本事業の実施のために当該校の地域住民等により組織された団体であるため	30,484	教育委員会生涯学習振興課
18	旧生浜町役場管理事業	平成19年度	市指定文化財である旧生浜町役場庁舎を公開し、見学者に良好な学習環境を提供するため、庁舎の管理、運営をＮＰＯ法人に委託した。	通年	見学者数　964人	NPO法人ちば・生浜歴史調査会	旧生浜町役場庁舎に関する専門知識や運営・管理業務における実績等を考慮し選定した。	1,142	教育委員会文化財課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

No.	項　目	協働の開始年度	実施計画に記載していた概要	所管課
1	ゆうあいピック（知的障害者スポーツ大会）	平成5年度	知的障害者のスポーツの発展を図るとともに、社会の知的障害者に対する理解と認識を深め、知的障害者の自立と社会参加促進に寄与するため、「ゆうあいピック」の開催を、知的障害者の家族で組織する団体等に委託する。	保健福祉局 障害者自立支援課
2	身体障害者スポーツ大会	平成4年度	身体障害者の体力の維持・増強及び自立と社会参加の促進を図るため、全国障害者スポーツ大会の予選を兼ねて開催する身体障害者スポーツ大会の運営を、身体障害者当事者で組織する団体に委託する。	保健福祉局 障害者自立支援課
3	障害者差別解消に関する講演会	平成28年度	障害者差別解消に関する周知を行うため、講演会の開催を、障害者虐待に関する知識や理解を有する障害者当事者で組織する団体に委託する。	保健福祉局 障害者自立支援課
4	特別教室開放事業	平成15年度	学校・家庭・地域住民の連携及び協力を推進し、子どもの健全育成、地域活動の活性化及び生涯学習の振興を図るため、土・日曜日に小学校の特別教室を開放する事業を、地域住民等で構成される運営委員会に委託する。 箇所数：1か所	教育委員会 生涯学習振興課

２　その他の理由で実施しなかった事業

なし

（2）共催

市民と市が共に主催者（事業の実施主体）となり、事業を実施するものです。

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
1	ちば市国際ふれあいフェスティバル	平成6年度	国際交流・国際協力への理解と関心を促進するとともに、団体同士のネットワークづくりを目的として、市やボランティア団体等と国際交流協会による運営協議会が、各団体の取組みを紹介するビデオメッセージの配信を行った。	2月	2月22日よりYoutubeにて、メンバー13団体の活動紹介や、フェスティバルに対する思いをメッセージとして配信。	（公財）千葉市国際交流協会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	運営協議会に参加、企画、運営	0	総務局 国際交流課
2	千葉氏サミット	平成28年度	千葉氏ゆかりの市町村の交流機会の創出や、千葉氏の市民への啓発活動を行うため、千葉市、千葉氏顕彰会、千葉商工会議所、千葉市観光協会等で構成する実行委員会主催による千葉氏サミットを開催した。	8月	来場者79名、オンライン視聴者544名	千葉氏サミット実行委員会	事業計画の決定、予算の承認等	事務局の運営	4,714	総合政策局 都市アイデンティティ推進課
3	幕張新都心イルミネーション	令和元年度	「街」の賑わいや価値向上を図るため、冬季の幕張新都心のシンボルとして、地域企業等と連携しJR海浜幕張駅前広場でのイルミネーションを実施した。	11月～1月	来場者約33万5千人	幕張新都心イルミネーション実行委員会	企画・運営	広報の協力、負担金の支出	10,000	総合政策局 幕張新都心課
4	長谷川良信記念・千葉市長杯争奪車いすバスケットボール全国選抜大会	平成26年度	淑徳大学学生が実行委員会をつくり、企画・運営を手掛ける車いすバスケットボールの全国大会で、日本選手権大会に出場する強豪チームが参加して優勝を争う。千葉市・千葉市スポーツ協会・淑徳大学が共催し大会を開催した。	3月	出場チーム4チーム、配信同時視聴約700人 再生数約9,000回（R4.3.31時点） 10,000回(R4.5.15時点)	淑徳大学、（公財）千葉市スポーツ協会	大会の企画・運営全般	千葉ポートアリーナの確保、利用、大会の広報、関係機関等との調整	3,518	総合政策局 オリンピック・パラリンピック調整課
5	市民法律講座	昭和53年度	市民の法知識の向上の一助となるよう、千葉県弁護士会との共催で、市民生活に身近な法律問題を題材とした講座を開催した。	3月	参加者27人	千葉県弁護士会千葉支部	講座進行、講義	広報、参加者募集、会場借用	116	市民局 広報広聴課
6	市民芸術祭	昭和46年度	市民文化の向上と芸術文化の振興を図るため、千葉市文化連盟との共催で、市内の芸術文化団体の日頃の諸活動の成果の発表を行う芸術祭を開催した。	3月	出演団体11団体12事業、参加者15,453人	千葉市文化振興財団 千葉市文化連盟	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、負担金の支出	3,105	市民局 文化振興課
7	チバリアフリーアートプロジェクト	平成28年度	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、文化芸術の視点から障害者等の多様な表現活動をテーマに取り上げ、実行委員会との共催で人材育成、普及啓発などの事業を実施した。	6月	来場者約160人	チバリアフリーアートプロジェクト実行委員会	企画運営全般	負担金の支出、広報の協力	2,292	市民局 文化振興課
8	千の葉の芸術祭	令和元年度	東京2020大会の開催期間中に、本市の資源や魅力ある文化力を内外に広く発信するため、新たな文化プログラムとして、千の葉の芸術祭を開催した。	7月～9月	来場者20,890人	千の葉の芸術祭実行委員会	企画運営全般	負担金の支出、広報の協力	75,142	市民局 文化振興課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
9	スポーツ・レクリエーション祭	平成6年度	子どもからお年寄りまで、いつでも、どこでもできるスポーツ・レクリエーションを楽しむことを目的に、市内の団体の代表による実行委員会との共催で、スポーツ・レクリエーション祭を実施した。	11月	16種目、3体験コーナー実施、参加者2,277人。	千葉市スポーツレクリエーション祭実行委員会	参加者の募集、 企画、運営	負担金の支出	958	市民局 スポーツ振興課
10	スポーツ振興会連絡協議会事業	昭和52年度	地域におけるスポーツの振興を図るため、地域のスポーツ（社会体育）振興会の代表による連絡協議会との共催で、10月を中心に市民体育祭を、また年間を通して各種スポーツ大会やスポーツ教室等を実施した。	通年	体育祭：10地区 873人 スポーツ教室等： 実施回数158回 参加人数9,595人	千葉市スポーツ振興会連絡協議会	参加者の募集、 企画、運営	負担金の支出	4,950	市民局 スポーツ振興課
11	スポーツ協会（旧体育協会）事業	昭和22年度	市民スポーツの振興及び普及と競技力の向上を図るため、千葉市スポーツ協会との共催で、市民総合体育大会、種目別市民体育大会選手派遣を実施した。	通年	市民総合体育大会 10,421人 種目別大会 27種目87行事 24,103人	千葉市スポーツ協会	参加者の募集、 企画、運営	補助金の支出	2,448	市民局 スポーツ振興課
12	少年スポーツ連盟事業	昭和52年度	少年スポーツの普及発展のため、千葉市少年スポーツ連盟との共催で、スポーツ大会(中央大会、種目別大会)を実施した。	通年	中央大会、種目別大会 9月～12月に実施 参加者数 12,696人	千葉市少年スポーツ連盟	参加者の募集、 企画、運営	補助金の支出	2,210	市民局 スポーツ振興課
13	パラスポーツフェスタちば	平成28年度	パラスポーツへの興味・関心を高め、競技や障害者への理解を深めてもらうことを目的に、千葉県や千葉市スポーツ協会のほか、スポーツ関連団体に所属する方を含めた実行委員会が、パラスポーツの体験等を中心としたイベントを開催した。	11月	延べ参加者3,981人	パラスポーツフェスタちば実行委員会（千葉県・千葉市・千葉市スポーツ協会など）	イベントの企画・運営、競技団体等との協議・調整、広報	負担金の支出（千葉市スポーツ協会経由）、広報の協力	2,950	市民局 スポーツ振興課
14	オープンボッチャ大会	令和2年度	パラリンピックを契機に盛り上がった機運を市民へのパラスポーツ普及にさらに結びつけるため、市、千葉市スポーツ協会及び競技団体等による実行委員会が、障害者と健常者が共に参加できるボッチャ大会を実施した。	2月	参加チーム数：33チーム 参加選手：129名	千葉市オープンボッチャ大会実行委員会（千葉県ボッチャ協会・千葉市・千葉市スポーツ協会など）	イベントの企画・運営、競技団体等との協議・調整、広報	負担金の支出、広報の協力	3,582	市民局 スポーツ振興課
15	男女共同参画センターまつり	平成12年度	千葉市男女共同参画週間（12月）にあわせ「男女共同参画センターまつり」を開催するため、公募による市民が実行委員を務め、男女共同参画センターと協働でイベントの企画・運営を行った。 **託児サービス有（日時により利用不**	12月	12月6日～12月12日に「ちば男女・みらいフォーラム」として実施。主催講座６講座と展示１回、市民団体の企画講座が２団体と展示を１団体、参加人数延べ1,114人	千葉市男女共同参画センター	企画・運営	講師料や会場費などの支出、広報の協力	指定管理料 137,622 千円	市民局 男女共同参画課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
16	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる千葉市づくりの推進	平成27年度	認知症の人とその家族が安心して暮らし続けることができる地域づくりに向けて、地域における認知症支援の必要性を行政・民間業者・関係団体の連携により周知するとともに、様々な体験を通して認知症への理解を深めることを目的としたイベントを開催した。	9月	アンケート人数109人	株式会社イオン、株式会社エーザイ	企画、運営	企画、運営	0	保健福祉局 地域包括ケア推進課
17	認知症市民公開講座	平成16年度	千葉市民並びに医療従事者の認知症に対する理解を深めるため、講演会を開催した。	11月	1回実施（聴講者126名）	千葉市医師会／千葉市医師会認知症研究会／千葉市／千葉県医師会／エーザイ（株）	受講者の募集、企画、運営	広報の協力、運営補助	0	保健福祉局在宅医療・介護連携支援センター
18	ふれあいコンサート	平成25年度	障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を超えて、障害への理解や共感を得る場となることを願い、ＮＰＯ法人との共催で、コンサートをオンラインにて開催した。	11月	オンラインステージにて実施。 YouTubeにて無料視聴。	NPO法人千葉特別支援教育	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、会場の確保	0	保健福祉局 障害者自立支援課
19	こどものまちＣＢＴ	平成21年度	子どもたちが社会へ参加することを学ぶため、子育て支援団体、ＮＰＯ法人等からなる実行委員会との共催で、子どもたちが企画段階から主体的に擬似的な“まち”を作り、運営する中で、共同作業や協議による課題解決等を行う「こどものまちＣＢＴ」を開催した。	9月	延参加人数37人	こどものまちＣＢＴ実行委員会	企画、運営、広報、資金集め	事務局	0	こども未来局 こども企画課
20	青少年の日関連事業	平成21年度	青少年と家庭、学校、地域、行政がつながりをもつことで、青少年のコミュニケーション力を高め、居場所づくりを推進するため、市内の関係団体等による実行委員会との共催で、生涯学習センターを会場に青少年の日関連事業を実施した。	9月	パネル展示６団体 マスクスマイルコンテスト35作品	「青少年の日」及び「家庭・地域の日」事業実行委員会 千葉市生涯学習センター	施設提供、出展	参加者の募集、企画、運営	362	こども未来局 健全育成課
21	エコメッセちば	平成8年度	環境保全活動を促進するため、市民団体、事業者、関係行政機関と市による実行委員会が、環境活動の見本市を開催した。	11月	出演団体60団体、来場者11,761人（オンライン出展数及び視聴者数）	エコメッセ実行委員会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、負担金の支出	100	環境局 環境保全課
22	**ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム**	令和3年度	キッズ・アントレプレナーシップ教育をさらに推進するため、産官学のコンソーシアムを設立。従来より実施していた「西千葉子ども起業塾」の他、学校への出前授業などの教育事業や、保護者等への普及啓発事業などさまざまな活動を展開した。	通年	起業塾（入門）開催(6/12,6/26,7/10) 28人参加 起業塾（発展）開催（8/3～8/5） 38人参加 シンポジウム開催（2/23） 136人参加	ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba	企画・運営	負担金支出、広報、企画・運営	3,610	経済農政局 雇用推進課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
23	幕張新都心ビジネススクール	平成26年度	高校生を対象に、将来の進路選択や就職活動につながる気づきを発見する機会を創出するため、神田外語大学及び幕張新都心の企業との協働により、ビジネスの楽しさや経済の仕組みなどを学ぶ講座を開催した。	12月	開催（2/11） 24人参加	神田外語大学	企画・運営	負担金支出、広報、企画・運営	68	経済農政局 雇用推進課
24	千葉都心イルミネーション	平成2年度	中心市街地の活性化を図るため、地元商店街や関係団体で組織する実行委員会が行う事業に対し、経費の一部を支援するとともに、助言を行った。	12月～2月	【会場】中央公園、中央公園プロムナードなど 【点灯期間】 11/26～翌年2/14	千葉都心イルミネーション実行委員会に所属する各商店街等	実行委員会としてのイルミネーションの企画・運営	負担金補助・実行委員会への参加	6,385	経済農政局 産業支援課
25	港まつり	昭和28年度	市民が千葉港の現状や海事に関する理解を深め、千葉港の利用促進を図るため、千葉商工会議所、㈱千葉日報社、港湾関係団体等と市による実行委員会が、千葉港見学会などのイベントを開催した。	8月	①清掃兼油回収船べいくりんのパネル展示 ②観光船あるめりあによる港内見学会519人 ③ＭＹⅡによるサンセットクルーズ 24人 来場者543人	千葉港振興協会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	広報の協力、補助金の支出	352	都市局 海辺活性化推進課
26	検見川ビーチフェスタ	令和元年度	稲毛海浜公園検見川地区の活性化を図るため、公募による市民と市で構成する実行委員会が、検見川ビーチフェスタを開催した。	10月	出展（店）団体4団体、来場者400人	検見川ビーチフェスタ実行委員会	イベントの企画・運営、調整、情報発信等	事務局、負担金支出、イベントの企画・運営、調整、情報発信等	0	都市局 海辺活性化推進課
27	ちばＺＯＯフェスタ	平成22年度	世代を超えた地域の絆を深め、秋の風物詩として新たな動物文化の振興と醸成を推進するため、園内事業者を中心とする実行委員会との共催で、動物や動物園をテーマに各種イベントを実施した。	11月	開催５日間31,317人（令和3年度実績）	千葉市動物公園ボランティア	案内誘導、イベント補助	企画、出展者の募集、広報	690	都市局 動物公園
28	新春凧揚げ大会	昭和54年度	日本の伝承遊びを通して子ども同士の交流や地域の連帯意識の向上を図るため、小中台中学校区青少年育成委員会及び青少年相談員連絡協議会との共催で、凧揚げ大会を開催した。	1月	参加者数415人	小中台中学校区青少年育成委員会 青少年相談員連絡協議会	参加者の募集、企画・運営	報償費の支出、広報の協力	千葉市公民館指定管理委託料 1,320,788千円に含む	教育委員会 生涯学習振興課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

No.	項　目	協働の開始年度	実施計画に記載していた概要	所管課
1	ヘルシーカムカム	平成4年度	口腔保健の啓発及び歯科医療への理解を図るため、歯と口の健康週間の事業として、千葉市歯科医師会との共催で、歯と口の健康に関するイベントを行う。	保健福祉局 健康推進課
2	市民健康づくり大会	平成15年度	健やか未来都市ちばプランの普及定着を図るとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動として総合的に展開するため、市民団体、保健医療関係団体、企業等から成る健やか未来都市ちばプラン推進協議会等との共催で、市民健康づくり大会を開催する。	保健福祉局 健康推進課
3	環境フェスティバル	平成20年度	多くの市民が環境に関心を持ち、環境保全活動に参加する意欲を育むため、公募市民、学識経験者、事業者等及び市による実行委員会が講演や環境保全活動を紹介するフェスティバルを開催する。	環境局 環境保全課
4	夏休みおしごと感動体験ワクワクワークデー	平成26年度	中心市街地の大型店や店舗等及び企業・大学との協働により、小学生に楽しみながら多様な職業体験をしてもらい、自分が将来、やりたい仕事について考える機会を提供することで、次世代を担う起業家人材を育成するとともに、中心市街地の賑わいの創出を図る。	経済農政局 雇用推進課
5	千葉湊大漁まつり	昭和48年度	千葉県及び千葉市の豊かな食、特産品、文化などのＰＲや多彩な催しを展開することにより、地域の魅力や価値の向上、地産地消の推進、地域産業の振興、集客交流の拡大を図るため、千葉商工会議所や関係団体及び市による実行委員会が、千葉湊大漁まつりを開催する。	経済農政局 観光ＭＩＣＥ企画課
6	千葉市民花火大会	昭和53年度	市内外からの来訪者が楽しめる賑わいを提供するとともに、経済の活性化を図るため、千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、地元企業や関係団体及び市による実行委員会が、市民花火大会を開催する。	経済農政局 観光ＭＩＣＥ企画課
7	美浜区自主企画事業 美浜区の魅力創出・発信	平成28年度	『美浜が好き』という意識の浸透や区の魅力発信と向上、地域の団体間の交流の活性化のため、地域活性化に関心を持つ地域の団体・学生と共に、実行委員会「ＭｏＴＴＯプロジェクトチーム」として、区に愛着を持つきっかけづくりや集客を見込めるような取組みを企画立案・実施する。	美浜区役所 地域振興課

２　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	開始年度	実施計画に掲載していた概要	実施しなかった理由	所管課
1	千葉開府900年に向けた行動計画に基づく団体支援	平成30年度	千葉開府900年に向けて、市民への意識醸成と、担い手づくりに寄与するため、千葉青年会議所を実施主体とする取組みを支援する。	実施主体からの希望により、負担金の支援はせず、後援のみとした。	総合政策局 都市アイデンティティ推進課

（3）事業協力

市民と市が相互の役割分担を定め、協力して事業を実施するものです。ただし、「共催」に該当するものは除きます。

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
1	災害時避難行動要支援者支援体制の構築	平成22年度	災害発生時における高齢者や障害者等の避難行動要支援者の安全を確保するため、「避難行動要支援者名簿に関する条例」に基づき、避難行動要支援者名簿情報を町内自治会等に提供し、地域と協力して、安否確認や必要な情報提供、避難支援を行う体制の構築に取り組んだ。	通年	名簿提供率：35.0%	・町内自治会 ・自主防災組織 ・マンション管理組合	避難行動要支援者の支援体制の構築	避難行動要支援者情報の提供	0	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	**災害時要配慮者個別支援計画の作成促進**	令和3年度	災害時の要配慮者支援体制を構築するために、ケアマネジャーと、市で設置するコーディネーターが地域と連携して個別支援計画を作成するモデル事業を実施した。	7月～2月	計画作成件数：34件	・ケアマネジャー ・町内自治会等	個別避難計画の作成、支援方法の検討	個別避難計画の作成、支援者とのマッチング	955	総務局 防災対策課
3	千葉市市制100周年記念事業の推進	令和元年度	市内経済団体や市民団体などとともに構成する協議会において、記念事業の実施や、「ちば・まち博」の開催などとともに、市民の活動を記念事業に認証する制度を推進した。	通年	まち博参加事業数：173 ほか記念事業数：522 （内訳） 協議会：4 協議会構成員：420 民間事業：98	千葉市市制100周年記念協議会	構成団体における記念事業の実施、連携、記念事業の認証	事務局の運営	24,450	総合政策局 都市アイデンティティ推進課
4	平和啓発事業	平成14年度	戦争の悲惨さや平和の大切さを知ってもらうため、市民と協力して、平和の折り鶴の作成、戦跡めぐりウオーキング等を実施した。	平和の折り鶴　6月 戦跡めぐりウオーキング　11月	①ボランティア延べ20人 ②参加者17人	市民、ボランティア	①千羽鶴に束ねる作業 ②講師	①広報・募集・折り鶴送呈 ②広報・募集・運営	①折り鶴送呈22 ②19	市民局 市民総務課
5	市民の日関連事業	平成10年度	「市民の日」の定着及び市民の郷土を愛する心を育み、市民意識の高揚を図るため、民間事業者と協力して、10月18日の「市民の日」を中心に様々な行事を実施した。	5月～12月	・協賛行事：2団体による2行事 ・公共施設の無料開放：31施設（文化施設4施設、体育施設27施設）	㈱オニオン新聞社	行事の企画、実施、広報（企業や団体等への協力依頼、ＨＰの作成等）	関連行事及び公共施設所管課への協力依頼、各種広報等	0	市民局 市民自治推進課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
6	千葉市を美しくする運動推進事業	昭和38年度	「親子三代夏祭り」代替事業を始めとした、美しいまち、ふれあいのあるまちづくりを目的として実施する諸事業を、「千葉市を美しくする会」等と協力して行った。	通年	花いっぱい運動、ポイ捨てやめようキャンペーン、凧上げ大会等	千葉市を美しくする会	会議への出席、事業の企画・実施等	補助金交付、事務局業務等	1,979	市民局 市民自治推進課
7	ちば市政だより市民配布事業	平成26年度	地域コミュニティの醸成・振興を図るとともに、市政だよりの到達率の向上を図るため、市民（町内自治会など）の協力を得て配布した。	通年	年12回（毎月1回）、参加団体（自治会等）=8団体	町内自治会連絡協議会、地区運営委員会、団地自治会など	市政だよりの市民への配布	市政だより納品、市民からの問い合わせ受付	5,663	市民局 広報広聴課
8	ちばレポ（ちば市民協働レポート）	平成26年度	ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した市民協働によるまちづくりを目指して、地域で発生している不具合を市民からレポートしてもらい、市民との協力により、地域の課題解決を行った。	通年	新規参加登録者：863人 レポート数：3,035件（内訳＝こまったレポート：2,458件 かいけつレポート：230 テーマレポート：347件）	参加登録者：7,925人 連携協力の覚書締結企業及び団体：21企業及び団体	まちの課題をレポートすること、課題の解決に参加すること（除草作業、清掃活動、落書き消しなど）	・レポートに対する修繕等の対応 ・市民による解決が可能な地域課題への参加募集	6,112	市民局 広報広聴課
9	エンディングサポート（終活支援）事業	平成29年度	ひとり暮らし高齢者の増加等により、終活に関する支援が課題となっており、民間事業者等と連携したエンディングサポート（終活支援）の取組みを行った。	通年	あんしんケアセンターによる相談支援件数　２３０件 講演会回数　５回 専門職向け研修１回	イオンライフ株式会社、株式会社ヤックスケアサービス、株式会社博全社	終活に関する相談支援及び情報提供、シンポジウムの関係、研修の実施	終活の普及啓発 あんしんケアセンターによる終活の相談支援	256	保健福祉局 地域包括ケア推進課
10	ブックスタート事業	平成23年度	親子が絵本を介して心ふれあうひとときを持つきっかけを作り、健やかな親子関係を支援することを目的に、養成講座を修了した「赤ちゃんとふれあい絵本ボランティア」と協力して、４か月児健康診査に来所した親子を対象に、絵本の配布を行った。	通年	―	赤ちゃんとのふれあい絵本ボランティア	読み聞かせの実施	研修会の実施	4,560	保健福祉局 健康支援課
11	食育のつどい	平成24年度	多くの市民が食育に関心を持つため、千葉市健康づくり推進協議会食育推進部会の協力により、巡回パネル展を開催した。	6月	2,250人	千葉市健康づくり推進協議会食育推進部会委員の所属団体	食育に関する活動紹介	パネル展の企画・運営	602	保健福祉局 健康推進課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
12	地域健康づくり支援連絡会	平成21年度	各区の健康課題解決のため、地域住民、関係行政機関、医療機関、健康づくりに資する活動を実施する関係者、地域の民間事業所等と協力して、情報共有や環境整備に向けた検討を行った。	1回目　6～7月 2回目　1月～2月	対面会議7回　書面会議５回（若葉区2回対面会議実施　他５区1回目対面会議、2回目書面開催）	三師会、市民グループ代表および公共施設等	区の健康づくり施策に係る指導・助言等	企画運営・調整に関すること	465	保健福祉局 健康推進課
13	食品衛生推進員制度	平成17年度	市民の食生活の安全確保に寄与するため、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と見識のある者から市長が委嘱した食品衛生推進員の協力により、食品営業施設への巡回や助言等を行った。	通年	活動人数：86人 延べ件数：1,008件	公益社団法人千葉市食品衛生協会	食品営業施設への巡回、助言等	食品衛生知識習得のための研修	968	保健福祉局 生活衛生課
14	動物の譲渡事業	平成20年度	千葉市動物保護指導センターに収容された犬や猫の譲渡を進めるため、登録したボランティアや非営利団体と協力して、希望者へ譲渡した。	通年	譲渡頭数 犬:　14頭 猫:　213頭	譲渡事業協力者	動物の運動、飼育管理、洗浄、トリミング、広報、希望者への譲渡	事業全体の運営 譲渡候補動物の管理	1,612	保健福祉局 動物保護指導センター
15	**動物愛護施策の推進**	令和3年度	ボランティアとの協働による動物愛護施策を推進するため、ボランティアを対象とした講習会開催などの支援を行った。	通年	研修会の開催：３回（うち２回は意見交換会と併せて実施）	譲渡事業協力者、市民	動物の譲渡等に関する知識の習得	研修会等の企画運営	60	保健福祉局 生活衛生課 動物保護指導センター
16	介護相談員派遣事業	平成13年度	介護サービスの利用者及びその家族の疑問、不満、不安の解消を図るとともに、サービス事業所における介護サービスの質的向上を図るため、公募市民及び関係団体からの推薦による介護相談員の協力により、介護サービス事業所を訪問し、利用者等と話し合うことで、施設と利用者の橋渡し的な役割を担った。	通年	派遣延人数 70人	・特別養護老人ホーム ・介護老人保健施設 ・認知症対応型共同生活介護	介護相談員の受入	・介護相談員の派遣 ・意見交換会の実施	1,175	保健福祉局 介護保険事業課
17	かかりつけ医等発達障害対応力向上研修	平成29年度	発達障害の早期発見・早期支援の推進を目的として、市内の医療従事者の対応力の向上を図るため、研修を千葉市医師会と協力して実施した。	11月	実施回数：1回	千葉市医師会	講師候補者の推薦、広報の協力	研修の主催、講師候補者を国研修へ派遣	40	保健福祉局 障害者自立支援課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
18	成人を祝う会	昭和40年度	成人に達した青年の新しい門出を祝い励ますとともに、大人としての自覚を促し、郷土「千葉市」への関心を深める機会とするため、千葉市青年協議会の協力を得て「成人を祝う会」を開催した。	1月	第１部　2,031人 第２部　2,011人 第３部　1,934人 合　計　5,976人	千葉市成人を祝う会運営協議会	企画・運営	企画・運営	10,942	こども未来局 健全育成課
19	環境教育等推進事業	平成17年度	地域における環境教育を推進するため、環境活動団体の協力により、公民館等が行う環境関連の講座、勉強会、自然観察会等に、講師を派遣した。	通年	年5回	NPO法人環境パートナーシップちば、NPO法人ちば環境情報センター 等	環境関連の講座の開催	公民館への周知、開催の調整	53	環境局 環境総務課
20	地球温暖化対策地域協議会事業	平成16年度	千葉市地球温暖化対策実行計画等の温暖化対策を効果的に推進するため、公募市民、市民団体、各種事業者等と市による地球温暖化対策地域協議会が、アクションプランに基づき、市民、事業者向けの啓発事業等を実施した。	通年	エコメッセに参加をした。 熱中症対策の啓発を実施した。	千葉市地球温暖化対策地域協議会	企画、運営	事務局対応	1,000	環境局 環境保全課
21	坂月川ビオトープの管理・運営	平成16年度	市民が身近な水辺に親しみ、自然とふれあうことのできる場とするため、坂月川流域の環境保全活動団体と協力して、ビオトープ施設の維持管理、動植物調査、啓発活動などを行った。	通年	150回	坂月川愛好会	・除草等施設の維持管理 ・動植物調査及び保全活動 ・環境学習の支援等啓発活動	草刈、池掘削、散策路整備、木道補修、土搬入、掲示板補修	906	環境局 環境保全課
22	大草谷津田いきものの里推進事業	平成18年度	市民が身近に自然とふれあい、自然について学ぶ場を提供するため、市民団体、学校関係者及び専門家と協力して、「大草谷津田いきものの里」の田んぼづくり、森づくり活動、生物環境調査を行った。	通年	田・森づくり26回 生物環境調査30回 ホタル調査4回 カエル調査4回	田・森くらぶ、生物調査隊、東邦大学田んぼ会	田んぼづくり、森づくり、生物環境調査	・現場調整 ・関係機関調整 ・土地所有者との保全協定締結 ・消耗資材支給 ・機材運搬・運転	48	環境局 環境保全課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
23	水辺環境保全推進員（水辺サポーター）	平成12年度	豊かで潤いのある水辺環境を構築するため、坂月川、都川、花見川及び鹿島川等の河川を対象に、公募による水辺サポーターと協力して、生活排水対策に係る啓発活動や河川の水質浄化活動を行った。	通年	毎月1回（活動人数のべ204人）	水辺環境保全推進員17人（坂月川愛好会、花見川の環境を守る会、NPO法人都川の環境を考える会、NPO法人バランス21及び緑とせせらぎの会）	水質測定、清掃活動、啓発活動、生き物調査	水質検査消耗品支給、関係機関との連絡調整	531	環境局 環境保全課
24	市の鳥コアジサシの保護	平成25年度	市の鳥であるコアジサシの保護対策、生息調査のため、人工海浜内の保護区域において、水鳥研究家等の活動家と協力して、コアジサシの保護活動とその推進事業を行った。	4月 8月	コアジサシ営巣地への人止柵設営・撤去、デコイ設置、除草作業	水鳥研究会東京湾グループ、野鳥の会など	注意看板及び柵の設営、撤去、デコイ設置、除草	資材の手配、運搬、設営、撤去、デコイ設置、除草	37	環境局 環境保全課
25	谷津田の保全推進（谷津田の活動協定）	平成22年度	千葉市の原風景である谷津田の自然と営みを保全するため、活動団体に対し支援を行った。	通年	米作り、自然観察会、里山保全活動等	NPO法人ちば環境情報センター（YPP、YPP小山）、NPO法人バランス21、NPO法人緑の環・協議会、NPO法人土気NGO、金光院SATOYAMA保全Group	環境維持を目的とした農作業、森林保全に必要な間伐等、環境教育等	消耗資材の支給	103	環境局 環境保全課
26	ボランティアによる生き物調査	平成30年度	生物多様性に対する市民の理解を深めるための自然環境基礎調査として、ボランティアによる生き物調査を実施した。	通年	5件	NPO法人バランス21	生き物調査	調査団体への支援等 調査結果の集計	24	環境局 環境保全課
27	廃食油の拠点回収事業	平成26年度	ごみの減量・再資源化を推進するため、地域団体や事業者と連携して家庭から排出される廃食油（使用済みてんぷら油・サラダ油等）を集める回収拠点を設置し、これを収集・精製してバイオディーゼル燃料等にリサイクルした。	通年	回収拠点44拠点、回収量11,829リットル	地域団体、民間事業者	拠点設置、収集	周知用チラシ、回収ボックスやのぼり旗の提供	43	環境局 廃棄物対策課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
28	廃棄物適正化推進員	平成5年度	廃棄物の適正処理及び再利用等の普及、啓発を目的として、町内自治会等から推薦された廃棄物適正化推進員と協力し、ごみの適正処理やごみの再利用の普及活動を行った。	通年	廃棄物適正化推進員：1,097人	町内自治会	ごみの適正排出等の普及活動	身分証明書の発行、腕章の貸与	13,648	環境局 収集業務課
29	ペットボトルキャップ回収運動	平成21年度	ペットボトルのキャップを集めることにより、焼却ごみの削減及び温室効果ガスの発生を抑制するため、千葉市社会福祉協議会と協力して回収運動を実施した。	通年	拠点回収 26,113kg ペットボトルキャップ 11,228,633個相当	千葉市 ボランティア センター	ペットボトル キャップ の回収	ペットボトル キャップ の回収	0	環境局 収集業務課
30	廃棄物等不適正処理監視事業	平成2年度	廃棄物等の不適正処理の未然防止、生活環境保全を図ることを目的に、町内自治会等から推薦された廃棄物等不適正処理監視委員の協力によりパトロールを行った。	通年	通報件数　４件 委員数　　６人	廃棄物等不適正処理監視委員（地域住民、個人）	廃棄物の不適正処理の発見・通報	行為者の調査・指導	0	環境局 産業廃棄物指導課
31	里山の保全推進事業・市有林整備事業	平成14年度	市民に身近な自然である市指定の里山地区及び市有林を保全するため、下草刈り、間伐等の保全管理を、森林ボランティア団体、ＮＰＯ法人等と協力して行った。	通年	①第1水曜日及び第1～4土曜日 活動日数：108日 ②活動日数：34日 ③-1　活動日数：無 ③-2　活動日数：24日	①ちば森づくりの会 ②千葉里山ボランティアの会 ③-1　(株)パラッツォ東京プラザ（6月末まで） ③-2　NPO法人樹木環境ネットワーク協会	下草刈り、枝打ち、間伐等の保全管理	①、②への報償費の交付、森林ボランティア推進事業(増員を図るためのボランティア研修会等の開催)	1,433	経済農政局 農業経営支援課
32	森林ボランティア推進事業	平成14年度	森林の保全・整備を行う森林ボランティア団体に対し、人材育成のための研修会への参加や普及啓発事業の開催などに支援を行うことで、会員の確保や資質の向上を図った。	通年	①森林ボランティア育成研修支援 ・伐木等の業務に関わる特別教育の受講 ・刈払取扱作業者安全衛生教育の受講 ②森林整備等普及啓発事業支援 ・里山カレッジ参加 ・秋の里山観察会開催他	NPO法人ちば森づくりの会	市民の森林に対する保全意識の高揚、里山を中心とした森林の保全管理に市民が参加できる体制にする。	森林ボランティア団体の人材育成事業や新規会員の獲得のための普及啓発事業に対し支援する。	233	経済農政局 農業経営支援課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
33	屋外広告物除去活動	平成14年度	屋外広告物の適正化を推進するため、講習会を受講して違反広告物の簡易除去権限を委任された市民と協力し、日常的に除去活動を展開した。	通年	簡易除去権限委任人数69人	市内在住、在勤のもの	違反広告物の除却	講習会の開催、身分証の交付、作業用具の貸与、除却物件の回収・廃棄	37	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
34	かざぐるまプロジェクトボランティア	平成26年度	ジェフ千葉のホームタウンである蘇我のまちを盛り上げるため、ホームゲーム開催時に地元住民や大学等と協力し、ＪＲ蘇我駅からフクダ電子アリーナまでの沿道にジェフ色（黄色）のかざぐるまを掲出し、まちをジェフ色に彩った。	2月～11月	悪天候のため1試合活動未実施（12試合→11試合）	地元住民 地元企業 地元大学	かざぐるまの掲出・回収	関係機関調整 活動運営	0	都市局 市街地整備課
35	花のあふれるまちづくり事業	平成15年度	花のあふれるまちづくりを推進するため、市民団体等と協力して、露地やプランター、街路樹桝で花壇づくりを行った。	通年	にぎわい花壇 街なか彩りガーデン 花壇管理事業	花びと会ちば 一般市民（参加型）	花壇の設置・維持管理	花苗の支給	51,964	都市局 緑政課
36	市民の森清掃	昭和62年度	自然環境の保全を図るとともに、市民に自然に触れあう憩いの場を提供するため、市が指定した市民の森の清掃等を町内自治会、老人会、ボーイスカウト等と協力して行った。	毎月2回以上	９団体	維持管理協力団体	清掃・施設の簡易な点検	ゴミ袋の支給、回収、清掃用具の支給	1,326	都市局 公園管理課
37	パークマネジメント	平成24年度	公園を地域の庭として、もっと身近で魅力ある空間にしていくためのモデル事業として、清掃のみならず、低木剪定や利用調整などを地域住民と協力して行った。	通年	20団体	周辺の町内自治会、ボランティア団体	清掃、除草、低木剪定	高木の剪定、用具の貸出し、材料の支給	112	都市局 公園管理課
38	公園清掃	昭和46年度	地域の公園の環境維持及び公園に対する愛護精神の醸成を図るため、公園の清掃や除草を始めとした維持管理を町内自治会、子ども会等の団体と協力して行った。	毎月2回以上	404公園 263団体	ボランティア団体	清掃、除草	ゴミ袋の支給、回収	21,386	都市局 各公園緑地事務所

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
39	千葉公園管理	平成17年度	千葉公園内の花壇づくり団体（千葉公園花の輪）と千葉公園ボランティアと協力して、園内の花壇の拡充や清掃・低木刈込等の管理を行った。	花の輪 毎月2回 ボランティア 週1回	毎回5人程度参加 年間を通した活動	ボランティア団体	花壇管理	園芸資材の提供	300	都市局 中央・美浜公園緑地事務所
40	稲毛海浜公園の樹木管理	平成23年度	海浜公園の環境維持及び公園に対する愛着心の醸成を図るため、樹木の剪定や伐採等の維持管理を地域住民と協力して行った。	通年	毎回10人程度参加 年間を通した活動	ボランティア団体	樹木管理	作業補助	0	都市局 中央・美浜公園緑地事務所
41	花島公園市民花壇管理	平成19年度	四季を通して花を楽しむことができるよう、花島公園内の市民花壇の花苗の育成、維持管理をボランティア団体と協力して行った。	毎月1～2回	年15回実施 会員：12名	花島はなの会	種苗の育成、植付、除草等の花壇管理	種苗、肥料、薬剤の支給および用具の貸与	0	都市局 花見川・稲毛公園緑地事務所
42	泉自然公園の野草管理	平成12年度	泉自然公園の来園者が野草に親しめるよう、ボランティア団体と協力して、野草園の維持管理を協働で行った。	随時	毎月2回（8月、2月を除く） 全20回	植物園ボランティア	野草園維持管理 清掃・除草・野草の手入れ	資材・用具提供	0	都市局 若葉公園緑地事務所
43	泉自然公園ボランティアガイド	平成25年度	泉自然公園の魅力を知ってもらうため、ボランティアガイド養成講座受講者の協力により、野草や野鳥のガイドを実施した。	随時	野鳥ガイド：11回 野草ガイド：25回	泉自然公園ボランティアガイド	来園者へのガイド	広報・実施日調整	148	都市局 若葉公園緑地事務所
44	都川水の里公園整備事業	平成19年度	千葉県が整備している多目的遊水地を活用し、水辺に親しむ総合公園を整備するに当たり、田んぼづくりや野草の調査、種の採取等を地元小学校の児童、地域住民、市民団体の協力により実施した。	通年	通年	NPO都川の環境を考える会、ジュニアクラブ、たんぽぽクラブ、体験講座修了者グループ、都小学校	稲作作業全般	稲作作業全般、稲作資材・農機具貸与、苗・肥料の提供	40	都市局 若葉公園緑地事務所
45	泉自然公園植物管理ボランティア	平成27年度	泉自然公園の来園者が野草に親しめるよう、ボランティア団体と協力して、ヤマユリの生育を協働で行った。	随時	5月～2月　全15回	植物管理ボランティア	野草園維持管理 清掃・除草・野草の手入れ	資材・用具提供	647	都市局 若葉公園緑地事務所

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
46	昭和の森花壇づくり	平成22年度	四季を通して花を楽しむことができるよう、昭和の森園内の花壇の整備や花苗の植え込み、育成をボランティア団体と協力して実施した。	毎週1回	49回	昭和の森「花うさぎの会」	花壇計画及び管理作業の協力、資材の提供、広報・記録等	指定管理制度	0	都市局 緑公園緑地事務所
47	昭和の森自然観察会	平成3年度	自然保護に関する意識を高めるために、環境活動団体と協力し、昭和の森で自然観察会やカタクリ観察ガイド、親子田んぼ教室、ホタル観賞会等を実施した。	通年（7,8月を除く）	9回 参加者133人	千葉県自然観察指導員協議会	自然観察会の企画・開催管理作業の実施	指定管理制度	0	都市局 緑公園緑地事務所
48	あすみが丘地区コミュニティガーデン整備	平成22年度	花とみどりのあふれる街づくりを推進するため、あすみが丘地区内の公園花壇の整備や維持管理を、地域住民で組織する団体と協力して行った。	通年	あすみが丘地区の公園整備予定地内の花壇管理・花苗育成等	あすみが丘イースト・ガーデンクラブ	花壇計画及び管理作業の協力、資材の提供、広報・記録等	公園内使用許可、会議室貸出、作業協力	0	都市局 緑公園緑地事務所
49	昭和の森ビオトープの会	平成23年度	千葉市の原風景である里山や谷津田が残された昭和の森の自然環境を守り続けるため、昭和の森ビオトープの会と協力し、田んぼづくりを行い、自然のビオトープとして保全・管理した。	毎月2回	23回	昭和の森ビオトープの会	ビオトープの管理作業、人員募集、運営事務、広報等	指定管理制度	0	都市局 緑公園緑地事務所
50	おゆみ野フォーシーズンプロジェクト	平成24年度	優れた緑と水辺の環境を維持向上させるために、市民団体と協力して、「おゆみの道」の清掃・観察を行った。	毎月1回	清掃活動（毎月１回以上）、樹名板の設置等	おゆみの道・緑とせせらぎの会	チラシ・ポスターの作成及び配布、住民参加の企画調整、清掃作業の準備・実施、日常点検	資料、資機材及び会議室貸出、清掃用具保管場所の提供、広報活動に関する連絡調整等	0	都市局 緑公園緑地事務所
51	動物公園花壇管理	平成24年度	宿根草や山野草を生かし、来園者を各ゾーンへ誘う花の道しるべを作るため、園内の花壇管理をボランティア団体と協力して行った。	通年	―	HANA＋（はなプラス）	花壇管理	花壇（場所）の提供	0	都市局 動物公園
52	動物解説・園内ガイドボランティア	平成25年度	来園者の満足度の向上を図り、動物に対する関心をより高めるために、動物公園ボランティアと協力し、動物公園の案内やイベントの補助、動物の解説等を行った。	通年	―	千葉市動物公園ボランティア（CZV）	園内美化・案内活動、動物解説、イベント補助	研修開催、補助依頼連絡、動物に関する情報提供	0	都市局 動物公園

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
53	ちばし道路サポート制度	平成26年度	地域と市の協働体制を確立し、身近な道路の適正利用や地域の活性化を図るため、道路清掃・除草等を行う市民団体等に対し、活動に必要な物品の貸与・支給を行った。 根拠要綱等：ちばし道路サポート制度実施要領	通年	200団体	道路サポート団体	清掃、除草	ゴミ袋の支給、回収、清掃用具の貸与	467	建設局 土木管理課 各土木事務所
54	花のあふれる道づくり事業	平成14年度	花のあふれる親しみのある道づくりを目指し、各区の主要な駅前広場に設置したプランターやベンチの花の管理及び定期的な花の植付け作業を、地元商店会や町内自治会などと協力して実施した。	通年	JR鎌取駅他5か所	道路サポート団体	散水、花の手入れ	苗の支給、プランターの管理	5,717	建設局 土木管理課 各土木事務所
55	こてはし台調整池の水辺づくり	平成20年度	調整池の多目的利用の一つとして、市民が親しめる水辺となるよう、調整池内の草刈、清掃などの維持管理を、地元町内自治会と協力して行った。	通年	清掃活動 52回	こてはし台調整池水辺を守る会	日常的な清掃	施設の維持管理	100	建設局 下水道維持課
56	中央区自主企画事業 中央区防災マップ作成支援事業	平成24年度	大規模災害発生時に、区民が状況に応じて速やかに避難を開始することができるよう、地震や浸水などの災害に応じた安全安心な自主防災マップを自治会等が作成するための支援を行った。	通年	参加者延べ102人	町内自治会、自主防災組織	作成会場の確保、現地調査、作成、地域住民への配布	作成アドバイザーの派遣、物品の準備、印刷	480	中央区役所 地域振興課
57	稲毛区自主企画事業 稲毛区民まつり	平成5年度	区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識を醸成するため、実行委員会と協力して区民まつりを開催する。	10月	10月15日（金）に特設Webサイトを開設	稲毛区民まつり実行委員会	まつりの企画・運営	運営補助	4,396	稲毛区役所 地域振興課
58	稲毛区自主企画事業 稲毛区花プロジェクト	平成26年度	区民主体のまちづくりの意識の醸成を図るため、地域活動・交流の一環として、「イナゲ　ハナサカス　ボランティア」による区役所の美化活動を行うとともに、区民の投稿による写真で花の写真展を開催した。	通年	（花の写真展） 申請枚数　9枚 （ハナサカスボランティア） 月１～2回実施 個人10人 参加人数：延べ99名	区民	写真の提供 植物の管理	・ホームページ及び区役所ロビーにおける写真の掲載 ・花苗や用具の提供など活動環境の整備	163	稲毛区役所 地域振興課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
59	若葉区自主企画事業 花のあふれるまちづくり	①花苗配布 平成14年度 ②花づくり教室 平成16年度	地域の花壇を自主的に維持管理してもらうため、町内自治会や市民団体と協力して、花苗の配布や区民を対象とした花づくり教室を実施した。	①11月 ②7月・12月	①自治会等へ花苗1,512ポット配付。 ②7月は対面の教室は中止、12月にオンラインで配信。12月は対面で開催（参加者20人）。	①町内自治会 ②（一社）千葉市園芸協会	①花苗植え ②花づくり教室の運営	事前準備、実施運営の補助	372	若葉区役所 地域振興課
60	若葉区自主企画事業 ラジオ体操で健康づくりとまちづくり	平成27年度	ラジオ体操人口（グループ）を増やすため、地域のラジオ体操会場を広く市民に周知し、また、ラジオ体操の魅力を動画で発信、グループリーダー交流会・表彰式などの普及啓発活動を行った。	通年	運動自主グループ 49団体(R4.3)	運動自主グループ	地域の交流の場として主体的にラジオ体操を実施	グループへの支援レター送付、活動支援	542	若葉区役所 健康課
61	緑区自主企画事業 緑区災害対応合同訓練	平成27年度	大規模災害発生を想定して、警察・消防・企業・防災組織等と連携し、実践的な災害対応合同訓練を実施した。	年1回	参加者69人	区連協・県警・JR・市消防	訓練企画・訓練参加	企画・運営	0	緑区役所 地域振興課
62	緑区自主企画事業 まちカフェライブ	平成25年度	芸術文化の交流を通じて区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化を図るため、地域住民で構成する実行委員会と協力して、区内の飲食店等を会場にまちカフェライブを開催した。	10月	観覧者　120人 動画視聴者 延べ597人(11/11時点)	まちカフェライブ実行委員会	参加者、ボランティア、店舗会場参加店舗の募集や交渉、会場運営等	補助金の交付、広報の協力等	559	緑区役所 地域振興課
63	美浜区自主企画事業 地域防犯力の向上	平成27年度	地域の防犯体制を強化するため、町内自治会や警察と協力して合同パトロールなどを開催した。	随時	16団体	町内自治会、マンション管理組合等	防犯パトロール、振り込め詐欺防止啓発等	支援物品配付、振り込め詐欺防止の講話	99	美浜区役所 地域振興課
64	美浜区自主企画事業 美浜区見守りネットワーク	平成25年度	孤独死の防止と早期発見を図るため、新聞配達、宅配、電気、ガスなど各事業者の協力により、地域協力員（自治会長、民生委員など）と連携し、高齢者宅などの異変の察知・通報体制を強化するとともに一人暮らし高齢者に安心カードを配付した。	通年	安心カード配付 配布者数：100人	町内自治会 民生委員	安否確認 安心カード配付	連絡調整 安心カードの用意	18	美浜区役所 地域振興課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
65	応急手当インストラクターの活用	平成23年度	応急手当の普及啓発を図るために、救命講習会の指導資格を持つ応急手当普及員と協力して、市民を対象とした救命講習会を開催した。	通年	出向件数106件 延べ出向人数353人	応急手当インストラクター	救命講習の指導	訓練資器材の貸出	3,560	消防局 救急課
66	学校と地域の連携・協働体制の整備事業	平成25年度	地域ぐるみで子どもを育てることを目的として、地域、保護者等のボランティアと協力して、学習支援や環境整備支援、児童生徒の登下校時の見守り等の学校支援を行った。	通年	令和2年度46校に新規10校加え55校に設置(学校統合により令和3年度当初1校減)	地域教育協議会	地域人材の活用	活動費の分配、地域コーディネーター研修会の開催	1,482	教育委員会 学事課
67	長柄げんきキャンプ	平成17年度	特別支援学級と特別支援学校の児童生徒の生きる力や社会性・自主性を育むことなどを目的に実施する宿泊体験行事において、ボランティアの協力のもと、体験活動の補助、身辺自立のための支援を行った。	10月～1月	参加校　42校 参加人数　442人	学生ボランティア等	宿泊学習における児童生徒の支援、補助	宿泊学習における報償費、食事、リネン代	2,447 (6,215)	教育委員会 教育支援課
68	中学校部活動指導者派遣事業	平成4年度	部活動の技術の専門性への対応を目的として、専門的な技術を有する市民と協力して、部活動の指導者を中学校に派遣した。	5月～3月	27校47人派遣	部活動指導者（民間指導者）	部活動における技術指導	派遣計画 報償費の支給	1,268	教育委員会 保健体育課
69	小学校プール管理補助員派遣事業	昭和59年度	児童の水泳指導を安全かつ衛生的な環境の下で行うため、小学校の水泳指導期間中に、管理補助員となった地域住民が教員と協力して、プール管理業務の補助を行った。	6月～9月	14校14人派遣	保護者、地域の方	プールの管理補助	派遣計画 報償費の支給	189	教育委員会 保健体育課
70	子どもたちの学校生活への復帰や社会的自立を支援	平成15年度	不登校の子どもたちの不安や悩みを解消し、学校生活への復帰や社会的自立を支援するため、教員志望の学生等と協力して、学習支援やスポーツ援助などを行う。	通年	・学生ボランティア登録者7名 ・派遣回数100回	・学生ボランティア	学習及びスポーツ・生活支援、補助他	・学習及びスポーツ支援・補助 ・ボランティアの指導監督及び報償費の支出	120	教育委員会 教育センター

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
71	障害のある子どもの学校生活サポート	平成18年度	市立の小・中学校に在籍する肢体不自由児や難聴児等の学校生活を支援するため、大学生等のボランティアと協力し、必要な介助や援助を行った。	通年	・ボランティア派遣 登録数6人 派遣回数72回 ・特殊機器の貸出 可動机(車椅子用)2校 車椅子　2校	公募し登録したボランティア及び各学校が依頼したボランティア	移動補助・難聴補助・安全確保等	募集及び派遣	120	教育委員会 養護教育センター
72	科学都市戦略の推進	平成23年度	科学・技術を身近に感じることができる環境を整備するため、企業、大学、ＮＰＯ、任意団体などと協力して、科学フェスタを中心とした科学関連事業を実施した。	通年	18事業 参加者数 7,156人	各大学・研究所	講師・指導者	企画・運営の承認	千葉市科学館指定管理委託料393,315千円に含む	教育委員会 生涯学習振興課 経済農政局 産業支援課
73	科学館のボランティア	平成19年度	参加体験型の科学館運営を行うため、科学館職員とボランティアが協力し、科学館展示物の解説や科学館内外でのワークショップ等の事業を実施した。	通年	26事業 参加者数 585人	ボランティア団体	企画・運営の協力	企画・運営の承認	千葉市科学館指定管理委託料393,315千円に含む	教育委員会 生涯学習振興課
74	公民館主催事業への協力	昭和28年度	市民の学習ニーズを反映させるとともに、市民の学習成果の活用の場とするため、公民館が主催する各種事業の企画、運営を、ボランティア団体等の協力により、実施した。	通年	1,065事業 参加者延べ19,775人	公民館利用団体、地域住民等	公民館主催事業の企画・運営等への協力	公民館主催事業の企画・運営及び必要経費の支払い	千葉市公民館指定管理委託料 1,320,788千円に含む	教育委員会 生涯学習振興課
75	公民館文化祭	昭和28年度	市民が主体的に学び、身に付けた知識や技術などの学習成果を地域へ還元するため、学習機会の発表の機会として、各公民館クラブ連絡会と公民館が協力しながら「公民館文化祭」を実施した。	10月	2館で実施	各公民館クラブ連絡協議会	文化祭の企画・運営	公民館施設・備品の貸出、文化祭の運営協力	0	教育委員会 生涯学習振興課
76	生涯学習センター施設ボランティア	平成13年度	生涯学習センターが主催する各種事業の企画や運営を、各分野（パソコン・デジカメ・映像記録・上映会・講座支援）ごとのボランティアグループの協力により実施した。	通年	主催側参加延べ841人	学びサポーター登録ボランティア	講座の企画・運営	企画・運営サポート	0	教育委員会 生涯学習振興課

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
77	ちば生涯学習ボランティアセンター	平成13年度	自分の知識・経験・技能等を指導者・協力者として役立てたい方と生涯学習の指導者・協力者を探している方のコーディネート（橋渡し）を実施した。	通年	コーディネート件数341件	ちば生涯学習ボランティアセンター登録ボランティア	講師	連絡調整	0	教育委員会 生涯学習振興課
78	家庭教育支援基盤形成事業	平成20年度	家庭の教育力の向上を図るため、地域人材を活用した「家庭教育支援チーム」を設置し、情報や学習機会の提供、相談体制の充実をはじめとする家庭教育支援を行った。	通年	子育て親育ち講座　参加者延べ　497人	家庭教育支援チーム	家庭教育に関する悩み事の相談相手、講座の運営など	運営支援	523	教育委員会 生涯学習振興課
79	子育てサロン事業	平成14年度	子育てに関する悩みや不安を持つ親をはじめ公民館で活動している子育てサークルや家庭教育学級等に対し、気軽に相談に応じるため、子育て経験者等を「子育てサポーター」として委嘱し、より地域に密着した子育て支援を行った。さらに「家庭教育アドバイザー」を委嘱し、より専門的な立場からの支援も実施した。	通年	子育てサロン参加者延べ　593人	子育てサポーター、家庭教育アドバイザー	家庭教育に関する悩み事の相談相手	運営支援	766	教育委員会 生涯学習振興課
80	加曽利貝塚解説ボランティア	平成15年度	来館者の理解を深めるため、解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアの協力により、施設及び展示の解説、体験学習の指導等を行った。	10～12月 イベント時のみ	参加者延べ7,336人	加曽利貝塚ガイドの会	史跡公園内のガイド、及び施設維持補助活動	事前予約の受付と連絡 史跡公園内での活動に必要な物品類の提供など	0	教育委員会 加曽利貝塚博物館
81	郷土博物館ボランティア	平成15年度	本館の調査研究及び教育普及活動のさらなる充実を図るため、「展示解説」「教育普及」「広報」「施設案内・監視・美化」「古文書整理」「新聞記事抽出」「町村議会関係資料データ化」の各グループに登録されたボランティアの協力により一部の活動を行った。	4月～6月、 10月～3月	展示解説：40回 古文書整理：40回 新聞記事抽出：142回	郷土博物館ボランティア	・展示解説 ・イベント運営・補助 ・史料整理	ボランティアの募集・育成、各種活動支援、目録用紙整理、 封筒の用意	0	教育委員会 郷土博物館

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	協働相手の役割	市の役割	市事業費（千円）	所管課
82	読書まつり	平成16年度	子どもが読書に関心を持つことを目的に各図書館が行う子ども読書まつり関連イベントを、ボランティア団体等の協力により実施した。	各図書館 10月～11月	10/9 白旗 10/16わかば 10/23 みやこ、花見川、泉 10/28・11/6 打瀬 10/30 花見川団地、みずほ 11/5・6　美浜 11/6 西都賀、緑 11/20 あすみが丘 のべイベント数：49 のべ参加人数：2560人	千葉市文庫連絡協議会、としょかんふれんず千葉市等NPO・市民団体7団体、地域おはなしボランティア22人、市民ボランティア2人	イベント実施 イベント補助	事業開催	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課
83	地域おはなしボランティア活動	平成17年度	子どもが読書に関心を持つことを目的として、地域おはなしボランティア養成講座を修了した登録ボランティアの協力により、市内各機関等からの要請に基づき、子どもたちへの読み聞かせなどを行う各種の「おはなし会」を実施した。	通年	活動場所：9か所 活動回数：12回 活動人数：49人 （中央館・地区館計7館を集約）	地域おはなしボランティア	わらべうた・絵本の読み聞かせ等を行う	派遣業務 研修等の実施	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

1　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

No.	項　目	協働の開始年度	実施計画に掲載していた概要	所管課
1	ごみゼロクリーンデー	昭和56年度	街を美しくし、ごみ問題について市民に考えてもらうことを目的に、市民と協力して、道路等に捨てられたごみ等を収集する。 区開催：市民が各区役所の設定したコースのごみを収集 地域開催：地元町内自治会等がコースを決めて散乱ごみを収集	環境局 廃棄物対策課 各区役所 地域振興課
2	パラソルギャラリー	平成12年度	中心市街地の賑わいを創出するため、パラソルギャラリー実行委員会と協力して、歩道上にパラソルを設置し、パラソル下の空間を「アートスペース」として活用する。	都市局 都心整備課
3	泉谷公園ほたるの里づくり	平成22年度	ホタルとの触れ合いを通して自然への愛着を深めるため、ホタルに関連する地域イベントや、ホタル生育に関する学習会の開催等を市民団体と協力して行う。	都市局 緑公園緑地事務所
4	手づくり公園の設置促進事業	平成25年度	市民が主体となって、公園の計画から、公園の整備、完成後の管理運営まで取り組む事業を実施する。	都市局 公園建設課
5	道路施設への落書き防止事業	平成18年度	道路施設への落書き防止を図るため、地元中学校や塗装協同組合と協力して、道路施設への壁画の作成を実施する。	建設局 土木保全課
6	中央区自主企画事業 中央区ふるさとまつり	平成5年度	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、実行委員会と協力して「ふるさとまつり」を開催する。	中央区役所 地域振興課
7	花見川区自主企画事業 花見川区民まつり	平成5年度	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与するため、実行委員会と協力して区民まつりを開催する。	花見川区役所 地域振興課
8	若葉区自主企画事業 若葉区民まつり	平成5年度	区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることで区の特性を活かした魅力あるまちづくりを推進させることを目的として、実行委員会と協力して区民まつりを開催する。	若葉区役所 地域振興課
9	緑区自主企画事業 防犯講演会	平成25年度	広く区民の防犯への意識を高め、地域の防犯力の向上を図り、安全で安心なまちづくりを推進するため、区民を対象に防犯をテーマとした講演会を実施する。	緑区役所 地域振興課
10	緑区自主企画事業 緑区ふるさとまつり	平成5年度	区の特性を活かした魅力あるまちづくりのために必要な区民相互の交流、ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることを目的として、実行委員会と協力して区民まつりを開催する。	緑区役所 地域振興課

No.	項　目	協働の開始年度	実施計画に掲載していた概要	所管課
11	美浜区自主企画事業 美浜区民フェスティバル	平成5年度	地域の活性化と区民意識の醸成を図り、もって区の特性を活かした魅力あるまちづくりに寄与することを目的として、実行委員会と協力して区民フェスティバルを開催する。	美浜区役所 地域振興課
12	青葉病院ボランティア事業	平成19年度	来院者の負担軽減を目的として、市民ボランティアの協力により、患者等の案内、誘導、歩行困難者への補助を行う。	病院局 青葉病院事務局
13	海浜病院ボランティア事業	平成7年度	来院者の負担軽減を目的として、市民ボランティアの協力により、患者等の案内、誘導、歩行困難者への補助、車椅子の簡易な保守・整備を行う。	病院局 海浜病院事務局
14	長柄ハッピーキャンプ	平成17年度	通級指導教室に通級する児童を対象に、社会性を高めることを目的に実施する集団宿泊学習において、大学生等のボランティアと協力し、集団活動の支援や体調管理の補助を行う。	教育委員会 養護教育センター
15	ゆめチャレンジ支援プロジェクト事業	平成25年度	利用団体の成果発表および異世代交流を目的として、大学生ボランティアと協力し、公演実施への支援や来館者へのお出迎え・おもてなし企画を実施する。	教育委員会 南部青少年センター

２　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	協働の開始年度	実施計画に掲載していた概要	中止した理由	所管課
1	地域防犯ネットワーク推進	平成18年度	地域を見守り、犯罪を抑止するネットワーク作りを進めるとともに、防犯意識の向上を図り、安全で安心なまちづくりを進めるため、市民、事業者及び警察と連携し、防犯啓発キャンペーンを実施する。	・街頭啓発は雨天中止 ・連絡会は締結団体から書面開催に対する不満が多かったため、開催を見送った。	市民局 地域安全課
2	富田町コスモス育成	平成14年度	遊休農地の有効活用、都市部と農村部の交流及び地域の活性化を図るため、富田町におけるコスモスの育成を、地域住民やボランティアと協力して実施する。	例年の異常気象により、コスモスの開花時期に合わせたイベント実施が難しくなったこと、地元民やボランティアの高齢化に伴い、イベントの為の実行委員会の人員をそろえることが難しくなったことなどにより、令和３年度以降は実施しないこととなり、コスモスまつり実行委員会が解散となったため。	経済農政局 農政課

（4）その他の協働の取組み

市民と市の役割分担に基づき、市が物的支援や財政的支援等を行うものです。

No.	項　目	協働の開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手の名称	市事業費（千円）	所管課
1	区町内自治会連絡協議会運営補助	昭和33年度	地域社会における住民自治組織の振興及び育成を図るため、市内町内自治会に係る諸問題の協議などを行う各区町内自治会連絡協議会の運営に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：区町内自治会連絡協議会運営補助金交付要綱	通年	6団体	各区町内自治会連絡協議会	6,427	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
2	青少年相談員連絡協議会活動事業	昭和38年度	地域社会での青少年健全育成活動の積極的な推進を図るため、青少年相談員連絡協議会が行う青少年のつどい大会、レクリエーション活動等の各種事業に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	通年	7月標語コンクール 3月県央つどい大会（オンライン）	千葉市青少年相談員連絡協議会	1,185	こども未来局 健全育成課
3	青少年育成委員会活動事業	昭和34年度	青少年健全育成を目的とし、各中学校区青少年育成委員会が実施する非行防止活動、地域の環境浄化活動等に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	通年	42団体	青少年育成委員会	7,462	こども未来局 健全育成課
4	青少年補導員連絡協議会活動事業	昭和46年度	青少年の非行防止と健全な育成を推進するため、青少年補導員連絡協議会が行う補導活動や全体研修会、環境浄化促進活動などの各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	通年	補導員199人	千葉市青少年補導員連絡協議会	728	こども未来局 青少年サポートセンター
5	指定文化財補助事業	昭和55年度	文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、市内の指定有形文化財の管理（草刈・清掃）を行う文化財所有者に対し、補助金を交付した。 また、無形民俗文化財（郷土芸能：お囃子・神楽）については、これを継承するために保持団体が実施する後継者養成事業や用具の補修事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：文化財保護事業補助金交付要綱	通年	7件（1個人、6団体）	市指定有形文化財所有者及び無形民俗文化財保持団体	433	教育委員会 文化財課

3　市民の自立的な活動を推進するための取組み

市民が主体的にまちづくりに取り組むことに対し、市が支援を行うものです。

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
1	自主防災組織育成	昭和54年度	自主防災組織の育成や活動の促進を図るため、組織の新規設置、防災資機材の購入および賃借、防災訓練の実施に対し助成した。 防災ライセンススキルアップ講座の修了者のうち、防災アドバイザーとして活動する意向のある者を休眠団体などへ派遣し、講義や訓練指導等を行った。 根拠要綱等：自主防災組織助成要綱、自主防災組織育成指導要綱	通年	設置助成5団体 活動助成159団体 資機材助成33団体 資機材再助成21団体	自主防災組織	9,804	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	避難所運営委員会の活動支援	平成27年度	避難所運営委員会の活動を支援するため、自主的な訓練・会議・研修会などの活動に要する経費に対し助成した。 根拠要綱等：避難所運営委員会活動支援補助金交付要綱	通年	避難所運営委員会活動支援補助金：113団体	避難所運営委員会	3,620	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
3	東京2020大会の開催機運醸成等に寄与する市民活動への支援	令和元年度	市民の東京2020大会と主体的に「つながる」行動を促すため、市民団体、学生団体などが実施する大会機運醸成に資する活動やおもてなし、パラスポーツ普及・応援事業等に対し支援を行った。	4～9月	4団体	市民団団体、学生団体	341	総合政策局 オリンピック・パラリンピック振興課
4	パラスポーツ振興に係る市民活動事業に対する支援	令和2年度	障害者のスポーツ活動参加を促進し、生きがいや生活の質の向上、健康づくりの機会等を創出するため、市民が主体的に行う障害者向けのスポーツ教室や体験会の開催費用を補助した。	通年	4団体	市民団体、民間企業	495	総合政策局 オリンピック・パラリンピック調整課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
5	地域運営委員会に対する支援	平成26年度	小学校区や中学校区などの地域で活動する町内自治会等の様々な団体で構成される組織で、地域に住む市民の助け合いと支え合いによる地域運営を持続可能なものとする体制づくりを進めるため、地域運営委員会の設置を促進し、その活動費用を補助した。 根拠要綱等：地域運営委員会設立支援等補助金交付要綱、地域運営交付金交付要綱	通年	設立支援補助金：0地区 活動支援補助金：6地区 地域運営交付金：11地区	地域運営委員会	12,829	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
6	町内自治会ハンドブック	平成23年度	町内自治会を結成する場合や、町内自治会を運営する場合の参考として活用していただくため、町内自治会ハンドブック（設立・活動）を作成した。	通年	町内自治会ハンドブック（設立・活動）を作成した	―	0	市民局 市民自治推進課
7	ボランティア活動補償制度	昭和60年度	市民団体等のボランティア活動中の事故について、ボランティアや指導者の方々が安心して活動できるよう、一定の補償を行った。	通年	事故報告件数　4件	ボランティア団体	1,399	市民局 市民自治推進課
8	ＮＰＯ法人を目指す方のための説明会	平成24年度	ＮＰＯについて詳しく知りたい方や、ＮＰＯ法人格の取得を検討している方を対象に、ＮＰＯ法人制度や設立手続きについての説明会を県と共催で開催した。	月1回 (説明会)	12回	―	0	市民局 市民自治推進課
9	ＮＰＯ法人情報の公開	平成29年度	市が所轄するNPO法人の活動を広く周知し、活動の活性化を目的として、「千葉市NPO法人情報一覧」及び「千葉市NPO法人活動紹介シート」を市ホームページで公表した。	通年	2件	―	0	市民局 市民自治推進課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
10	市民活動支援センターにおける市民公益活動の促進	平成26年度	会議室等の貸出、情報提供や相談、市民活動団体間の交流及び連携の促進等の市民活動支援センターの事業を通じて、市民公益活動の促進を図った。	通年	会議室利用件数：537 談話室利用件数：550 登録団体数：777 施設利用者数：8,357 ボランティア情報掲出数：480 まちなかボランティア養成人数：2	まちづくり千葉・リベルタちば・まちづくり商会共同事業体	19,281	市民局 市民自治推進課
11	千葉市ボランティア情報（ちばボラ）	平成23年度	市及び関係団体が保有するボランティア情報を一元的に提供することにより、情報を求める市民等の利便性を向上させ、ボランティア活動への参加や団体の活動の活性化を促進した。	通年	トップページアクセス件数合計：19,650 募集・団体情報アクセス件数合計　：63,972	株式会社プラムシックス	198	市民局 市民自治推進課
12	防犯パトロール隊支援物品配付事業	平成16年度	地域の防犯活動の一環として、防犯パトロールを実施している団体及びこれから実施しようとする団体に対して、活動に必要な物品を配付した。 根拠要綱等：防犯パトロール隊支援物品配付要綱	通年	支援物品：111団体 ドラレコ・マグネットシート：0台	防犯パトロール隊	2,875	市民局 地域安全課 各区役所 地域振興課
13	芸術文化振興事業補助	平成26年度	市民の芸術文化事業への参加を促進するとともに、文化活動を育成・支援するため、市内で活動する芸術文化団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：芸術文化振興事業補助金交付要綱	通年	6団体	補助金交付団体	1,000	市民局 文化振興課
14	ちばし消費者応援団	平成26年度	消費者教育の推進のため、市内で消費者教育に関する活動を行う個人・団体に対し、センター発行の情報紙の送付やセンター諸室の貸出等の支援を行った。	通年	R3年度末会員数 個人：92人 団体：97団体	消費者教育に関心のある市内在住・在勤・在学の個人及び市内で活動する団体	376	市民局 消費生活センター

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
15	認知症カフェ設置促進事業	平成30年度	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症及び軽度認知機能障害の人とその家族、地域住民、専門職が集い、認知症の人を支えるつながりを支援し、認知症の人とその家族の介護負担の軽減等を図ること等を目的とした認知症カフェを運営する事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：千葉市認知症カフェ設置促進事業補助金交付要綱	通年	8団体	NPO法人、ボランティア団体、医療機関等	282	保健福祉局 地域包括ケア推進課
16	育児支援事業	平成11年度	子育ての不安等の軽減及び母子の健全育成を目的として、育児サークルに対し、保健師等の派遣による育児相談や情報提供などの人的支援を行った。	通年	115回1,075人	市民	0	保健福祉局 健康支援課
17	地域見守り活動支援事業	平成23年度	一人暮らしの高齢者等が、いつまでも住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるように、高齢者の見守りにつながる地域活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域見守り活動支援補助金交付要綱	通年	3団体補助	ボランティア団体	450	保健福祉局 高齢福祉課
18	地域支え合い型訪問支援事業	平成29年度	要支援者等を対象として生活支援サービスの提供を行うＮＰＯ法人やボランティア団体等に対し活動費用を助成した。	通年	3団体補助	ボランティア団体	136	保健福祉局 高齢福祉課
19	地域支え合い型通所支援事業	平成29年度	要支援者等を対象としてサロン・運動の場の提供を行うＮＰＯ法人やボランティア団体等に対し活動費用を助成した。	通年	3団体補助	ボランティア団体	402	保健福祉局 高齢福祉課
20	高齢者等ごみ出し支援事業	平成25年度	ごみ出しが困難な一人暮らし高齢者や障害者などの世帯から、協力員によるごみ出し支援を行う団体に対して、補助金を交付した。	通年	25団体補助	ボランティア団体	987	保健福祉局 高齢福祉課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
21	ボランティア電話相談員研修事業	平成14年度	24時間電話相談を行う「いのちの電話」に従事するボランティア電話相談員の養成及び資質向上のために実施する研修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人ボランティア電話相談員研修費補助金交付要綱	通年	研修（年10回）	社会福祉法人	500	保健福祉局 精神保健福祉課
22	自死遺族支援事業	平成21年度	自殺者の遺族の心のケアを行うため、自死遺族を支援する団体が行う遺族グループ会議の運営やボランティアの養成等の諸活動に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：自死遺族支援事業補助金交付要綱	通年	わかちあいの会（年10回）、茶話会（年1回）スタッフ・役員会議（年11回）、養成研修（継続年3回、新人年0回）	社会福祉法人	152	保健福祉局 精神保健福祉課
23	プレーリーダー派遣業務	平成26年度	子どもの興味や関心を引き出すため、子どもたちの森公園等のプレーパークを開催する市民団体に対して、プレーリーダー（子どもがいきいきと遊ぶことのできる環境をつくる大人）を派遣した。	通年	派遣個所数：8箇所 派遣回数：79回	NPO法人プレイフルエンタープライズわかば	1,053	こども未来局 こども企画課
24	どこでもこどもカフェ事業補助	令和元年度	信頼できる大人が見守る中で、子どもたちが気軽に立ち寄り、一緒に遊び、学ぶことができる居場所（どこでもこどもカフェ）を提供する市民団体等に対して、その運営に必要な経費の一部を補助した。	通年	通常の運営に必要な経費の補助：10団体	どこでもこどもカフェ運営団体	401	こども未来局 こども企画課
25	青少年育成団体等事業	昭和35年度	青少年健全育成のため、青少年育成団体等が行う啓発活動や研修会等の各種事業に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	通年	3団体	青少年健全育成事業を行う団体	757	こども未来局 健全育成課
26	子ども会育成事業	昭和49年度	子どもたちの協調性や創造性を身につけることを目的として、子ども会育成連絡会の事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	通年	1団体	子ども会の育成事業を行う団体	783	こども未来局 健全育成課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
27	知的障害青年学級事業	昭和57年度	知的障害のある方々の交流や自立を図るため、余暇活動等の交流の場を提供する事業に対して、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	通年	1団体	知的障害のある方に交流の場を提供する事業を行う団体	349	こども未来局 健全育成課
28	地域環境保全自主活動補助	平成2年度	地域に根ざした市民の自主的な環境保全活動を支援、育成していくため、環境保全活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域環境保全自主活動事業補助金交付要綱	通年	１団体	坂月川愛好会	700	環境局 環境保全課
29	生ごみ資源化アドバイザー派遣	平成17年度	生ごみの減量及び再資源化を推進するため、町内自治会等の希望に応じて、生ごみの減量及び再資源化に関する助言、技術指導等を行うアドバイザーを派遣した。 根拠要綱等：生ごみ資源化アドバイザー派遣事業実施要綱	通年	5回	町内自治会、市民活動団体、事業者等	42	環境局 廃棄物対策課
30	美しい街づくり活動支援	平成12年度	地域の美化推進のため、自発的に散乱ごみの収集やポイ捨て防止の指導、啓発活動等を定期的に行う団体や個人に対し、清掃用具等を支援した。 根拠要綱等：美しい街づくりに係る活動支援要綱	通年	547団体	ボランティアで地域の清掃を行っている団体等	1,106	環境局 廃棄物対策課 各区役所 地域振興課
31	集団回収	平成2年度	ごみ減量、再資源化の一層の推進のため、町内自治会、子ども会等の地域団体が自主的に行う古紙、布類の資源回収活動に対し、回収量等に応じて補助金を交付するとともに、保管庫等を貸与した。 根拠要綱等：資源回収促進奨励補助金交付要綱、資源回収事業育成補助金交付要綱、資源回収団体への用具等の貸与及び譲渡に関する要綱	通年	団体数：603団体 8,745,590kg	町内自治会等、20世帯以上の有志団体のうち、市に登録した団体	81,902	環境局 収集業務課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
32	地域で取組む農村環境保全活動	平成19年度	農業、農村の有する多面的機能を維持するため、地域内の農業者等が共同で取り組む農地の草刈りや水路の泥上げなどの地域活動に対し、交付金を交付した。 根拠要綱等：多面的機能支払交付金実施要綱、多面的機能支払交付金実施要領	通年	8団体	農業従事者	9,885	経済農政局 農政課
33	海辺の活性化	平成30年度	海辺のグランドデザインに基づき、地域主体による海辺の活性化を促進するため、市民やまちづくり団体によるイベント開催などの取組みに対し支援を行った。	通年	ビーチステーション利用：21件	ボランティア団体等	1,322	都市局 海辺活性化推進課
34	「やってみようよまちづくり」支援制度	平成14年度	地域の特性と意向を踏まえた住みよいまちづくりを進めるため、市民自らが地域において行うまちづくり活動等に対し、専門的知識を有する人材を派遣するほか、活動経費を補助した。 根拠要綱等：やってみようよまちづくり支援制度要綱	通年	出前講座 0回 公開講座 1回(講師2人) アドバイザー派遣 0回 活動支援 0回(0団体)	自治会・市民団体等	60	都市局 都市計画課
35	市民緑地維持管理活動	平成18年度	市民緑地を良好な状態に保全するため、地域住民が行う清掃、草刈、中低木の剪定等に対し、ごみの回収、報償金の交付を行った。 根拠要綱等：市民緑地設置事業実施要綱、市民緑地の維持管理に関する協定	通年	26団体	維持管理団体	6,982	都市局 公園管理課
36	緑化推進協議会事業	昭和53年度	緑豊かな街づくりを推進するため、都市緑地法に基づく緑地協定を結んだ地域及び、本協議会の目的に賛同した地域により構成される協議会が実施する、樹木診断、植栽管理講習会等に対し、運営を支援するとともに、補助金を交付した。 根拠要綱等：緑化推進協議会事業補助金交付要綱	通年	樹木診断会：2回 視察研修　：1回 園芸講習会：1回 講演会　　：1回	緑化推進協議会	93	都市局 緑政課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
37	中央区自主企画事業 地域活性化支援	平成25年度	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、必要な経費を助成した。 根拠要綱等：中央区自主企画事業補助金交付要綱	4月	地域づくり活動支援：5団体　1,163千円 区テーマ解決支援：7団体　1,098千円	中央区で活動する町内自治会、ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人、商業団体等	2,260	中央区役所 地域振興課
38	中央区自主企画事業 防犯ウォーキング	平成18年度	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	通年	新規登録56人 総登録数2,750人	・中央区在住、在勤又は在学の18歳以上の個人 ・週一回以上パトロール活動できる方	53	中央区役所 地域振興課
39	花見川区自主企画事業 地域活性化支援	平成25年度	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、必要な経費を助成した。 根拠要綱等：花見川区自主企画事業補助金交付要綱	4月	10団体	地域活動団体	1,939	花見川区役所 地域振興課
40	花見川区自主企画事業 オオガハス文化伝承事業	平成28年度	オオガハス発祥の地にふさわしいまちづくりを目指し、区民が主体となって、オオガハス文化の伝承の普及活動に取り組む活動に対して、必要な経費を助成した。	4月	1団体	大賀ハスのふるさとの会	1,529	花見川区役所 地域振興課
41	花見川区自主企画事業 地域主体型防災訓練	平成22年度	災害時の対応力や地域防災力の向上を図るため、地域住民が主体となって企画から運営までを行う防災訓練に対して、会場の設営などの支援を実施した。	11月	10月10日　区重点会場 旧花見川第二小学校・花見川中学校	区内避難所運営委員会	21	花見川区役所 地域振興課
42	花見川区自主企画事業 地域防犯対策	平成18年度	多様な犯罪を未然に防ぐため、日頃のウォーキングや犬の散歩時に区民に着用する帽子など物品を貸与した。	通年	登録者数：3,022人 新規登録者数：67人	花見川区在住、在勤、在学の18歳以上の個人	370	花見川区役所 地域振興課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
43	稲毛区自主企画事業 地域活性化支援	平成25年度	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、必要な経費を助成した。 根拠要綱等：稲毛区自主企画事業補助金交付要綱	4月	7団体	市民団体	3,350	稲毛区役所 地域振興課
44	稲毛区自主企画事業 防犯ウォーキング	平成18年度	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	随時	登録者数　2,692人	ボランティア	71	稲毛区役所 地域振興課
45	稲毛区自主企画事業 地域における防災訓練環境の整備推進	平成27年度	地域の防災力向上を図るため、訓練を実施する団体に対して、訓練用具を貸し出すなど、区民が取り組む防災訓練を支援した。	随時	２団体	地域団体	133	稲毛区役所 地域振興課
46	若葉区自主企画事業 地域活性化支援	平成25年度	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、その活動経費を助成した。 根拠要綱等：若葉区自主企画事業補助金交付要綱	4月	11団体	町内自治会、ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人、商業団体等	1,950	若葉区役所 地域振興課
47	若葉区自主企画事業 防犯ウォーキング	平成18年度	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	随時	登録者：2,571人 新規登録者：46人	若葉区在住・在勤・在学の18歳以上の個人	106	若葉区役所 地域振興課
48	緑区自主企画事業 地域活性化支援	平成25年度	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、必要な経費を助成した。 根拠要綱等：緑区自主企画事業補助金交付要綱	4月	12団体	町内自治会、ボランティア団体、市民活動団体等	1,520	緑区役所 地域振興課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	事業の実績	協働相手	市事業費（千円）	所管課
49	緑区自主企画事業 防犯ウォーキング	平成18年度	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに合わせて、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、防犯ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	随時	登録者1,922人 （R3年度末） 新規登録者53人	区民	23	緑区役所 地域振興課
50	美浜区自主企画事業 地域活性化支援	平成25年度	地域活性化を図るために、区民が主体となって、地域の活性化及び地域における課題解決等を行う活動に対して、必要な経費を助成した。 根拠要綱等：美浜区自主企画事業補助金交付要綱	4月	地域づくり活動支援9団体 フォローアップ研修10人参加	町内自治会、NPO法人等	1,091	美浜区役所 地域振興課
51	美浜区自主企画事業 防犯ウォーキング	平成18年度	地域の防犯力の強化、及び犯罪の抑止を図るため、日頃のウォーキングや犬の散歩時などに、ボランティアで防犯ウォーキングを実施する区民に対して、ウォーキング時に着用する物品を貸与した。	通年	2,344人	区民	99	美浜区役所 地域振興課
52	学校セーフティウォッチ事業	平成17年度	子どもたちの安全確保に取り組むため、登下校の見守りや巡回の活動を行う市民(学校セーフティウォッチャー)に対し、腕章の配布、講習会の開催等を行うほか、スクールガード・アドバイザーが巡回して助言や情報提供等を行った。	通年	約22,000人のセーフティウオッチャーが活動。登下校時の見守りをしていただいている。	保護者・地域住民	1,889	教育委員会 学事課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

１　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

なし

２　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施しなかった理由	所管課
1	防犯アドバイザー派遣	平成18年度	市民の自主的な防犯活動を支援するため、市民団体等に対して、防犯に関して専門的な知識や経験を有する防犯アドバイザーを派遣する。 根拠要綱等：防犯アドバイザー派遣実施要綱	依頼がなかったため	市民局 地域安全課
2	落書き消去支援	平成16年度	都市の美観を確保し、市民の快適な生活環境の向上に資するため、落書き消去活動を行う市民団体等に対し、塗料、はく離剤等を提供するほか、専門の作業員を派遣し、技術上の助言、指導を行う。 根拠要綱等：落書きの防止に関する条例、落書き消去活動に対する支援に関する要綱	依頼がなかったため	市民局 地域安全課 各区役所 地域振興課
3	都市景観デザイン市民団体支援	平成9年度	都市景観の形成を推進するため、都市景観の向上を目指す活動を自主的、継続的に行う市民団体に対し、技術的支援を行う。 根拠要綱等：都市景観条例、都市景観条例施行規則	依頼がなかったため	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室
4	景観形成推進地区活動団体支援	平成22年度	良好な景観の形成を推進するため、重点的・先導的な景観形成を図る景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体に対し、技術的支援を行う。	依頼がなかったため	都市局 都市計画課 都市景観デザイン室

4　市民の意向の把握

市政に関する課題を分析・整理し、新たな施策の策定等に役立てるため、市政全般や行政各分野に関する市民の意向（市民が持っている認識・評価・期待など）や市民の考え方の傾向を把握するものです。

No.	項　目	概　　要	実施時期	対象者数（人）	回答者数（人）	回答率（%）	所管課
1	男女共同参画に関する市民意識・実態調査	今後の具体的施策の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民の意識と実態を調査した。	8月～9月	3,000	1,079	32.5	市民局 男女共同参画課
2	中央区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行った。	7月 1月 3月 計4回	―	53	―	中央区役所 地域振興課
3	花見川区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行った。	7月	―	12	―	花見川区役所 地域振興課
4	稲毛区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行った。	7月 11月	―	25	―	稲毛区役所 地域振興課
5	若葉区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行った。	5～2月 計10回	―	128	―	若葉区役所 地域振興課
6	緑区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行った。	7月	―	23	―	緑区役所 地域振興課
7	美浜区自主企画事業 区民対話会	市政・区政に関する情報を発信するとともに、区民の意見や提案などを施策に反映していくため、区長が直接区民と対話を行った。	7月 3月	―	30	―	美浜区役所 地域振興課
8	**生涯学習基礎調査**	令和４年度に第６次生涯学習推進計画を策定するにあたり、計画策定の基礎資料とするため、生涯学習に関する市民の意識と実態を調査した。	10～11月	2,500	1,006	40.2	教育委員会 生涯学習振興課

５　市民と職員の意識向上と人材育成

市民自治を着実に推進するため、市民と職員の意識向上と人材の育成に取り組むものです。

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
1	国際交流ボランティア育成	平成27年度	本市の国際化の推進及び東京2020大会（2020年東京オリンピック・パラリンピック）に向けて、増加が見込まれる海外からの訪問者の受入体制を整備した。 対象：市民等	4月～3月	5	119	総務局 国際交流課
2	防災リーダー研修会	平成元年度	住民の防災意識向上のため、防災に関する専門家の講演を行った。 対象：防災に関心がある方　託児サービス有（一部）	3月	1	260	総務局 防災対策課
3	防災ライセンス講座及び防災ライセンススキルアップ講座	平成26年度（スキルアップ講座は平成29年度）	自助・共助による地域の防災力の向上を図るため、防災・減災に必要な知識や技術を持ったリーダーを養成するための講習会を開催した。 対象：防災ライセンス講座は、防災に関心がある方 スキルアップ講座は、防災ライセンス講座修了者　託児サービス有	11月～1月	9	241	総務局 防災対策課
4	職員研修「市民主体のまちづくり」	平成22年度	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、市の取組事例等を通して、市民参加と協働の基本的な考え方を学ぶ研修を実施した。 対象：新規採用職員、新規経験者採用職員、新規採用技能員	4月	3	278	総務局 人材育成課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
5	職員研修「わたしから始まるまちづくり」	平成25年度	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、主査級職員として、職員一人ひとりが地域活動の担い手であるとの認識を高めるため、職員研修を実施した。 対象：４級昇格直後の職員	4月	2	149	総務局 人材育成課
6	職員研修「協働コーディネート力養成研修」	平成23年度（平成28年度は研修名を変更して実施）	地域の様々な資源（人・企業・団体など）を連携させながら、それぞれに適した活躍の場を提供していくために必要なコーディネート力について学習するとともに具体的手法を取得する研修を実施した。 対象：希望する職員	8月	2	65	総務局 人材育成課
7	派遣研修　自治研修センター「住民協働推進研修」	平成27年度	住民協働の考え方や、協働を実現させるための体系的な仕組みを学ぶ研修に派遣した。 対象：希望する職員	11月	1	9	総務局 人材育成課
8	派遣研修　市町村職員中央研修所「既存の建物等を活用した地域の再生」	令和元年度	空き家、空き店舗等の活用、住民協働による地域づくりの手法等に関する講義、フィールドワーク（現地調査）、演習等により、既存の建物等地域の資源を活用して地域を再生することについて学ぶ研修に派遣した。 対象：希望する職員	8月	2	2	総務局 人材育成課
9	シェアリングエコノミーの推進	平成30年度	市民等が保有する資産・スキル等を活かした多様な分野のシェアリングエコノミーの活用を推進した。 ・クラウドファンディング普及促進・活用支援 ・フードシェアリングサービスの普及促進・活用支援 ・市民農園シェアリグサービスモデル創出	通年	12	147	総合政策局 国家戦略特区推進課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
10	チーム千葉ボランティアネットワークの運営	平成29年度	市民のボランティア活動を支援する体制「チーム千葉ボランティアネットワーク」を運営し、登録メンバーに対し、千葉市や近隣自治体におけるボランティア募集情報を提供するほか、知識やスキル向上のための研修等を行った。 対象：チーム千葉ボランティアネットワークメンバー、ボランティアに関心のある方	通年	3	69	総合政策局 オリンピック・パラリンピック振興課
11	東京2020大会に向けた都市ボランティアの育成・運営	平成30年度	大会時の具体的な活動内容等を伝える配置別研修の動画を公開したほか、活動中のリーダー向けの研修を実施した。 大会は無観客となったため、代替活動として、都市ボランティアから寄せられたメッセージ動画の制作・公開を行った。 対象：千葉市が採用した都市ボランティア	4月～10月	4	－	総合政策局 オリンピック・パラリンピック振興課
12	まちなかボランティア養成講座	平成29年度	外国人を含む来葉者への道案内等を行うボランティアを養成するため、ボランティアの基礎講座及び案内活動の実習を行った。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動を行っている方または行う予定の方	通年	7回 （内訳） 講座4回 実習3回	28	市民局 市民自治推進課
13	ファシリテーター養成講座	平成20年度	公共の課題を解決する会議等の場において、参加者の意見や持ち味を最大限に引き出し、多様な意見をまとめ、合意形成に導くことができる人（ファシリテーター）を養成するための講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動を行っている方または行う予定の方	5月	1	28	市民局 市民自治推進課
14	地域コーディネーター養成講座	平成29年度	地域課題の解決のため、異なる立場の人を対等につないでいくコーディネーターを養成するための講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動を行っている方または行う予定の方	3月	1	19	市民局 市民自治推進課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
15	シニア世代の地域活動促進事業	平成19年度	団塊世代を含めたシニア世代にこれまで培ってきた豊かな知識や経験を、ボランティア活動等の地域活動に活かしてもらうため、活動の意義や役割を理解してもらい、参加の促進を図るための講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動を行っている方または行う予定の方	1月	1	40	市民局 市民自治推進課
16	地域のまちづくりを担う人材育成	平成24年度	市民主体のまちづくりを推進するため、町内自治会役員等を対象とした研修を開催し、地域のまちづくりを担う人材の育成を行った。	区別に実施	2	53	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
17	自転車安全利用講習会	平成25年度	自転車利用者に対し、交通ルールなどの遵守を促すため、自転車安全利用講習会を開催した。また、講習会の参加者に対し、地域における自転車の安全利用の普及などについて貢献を促した。 対象：市内で自転車を利用する者	7月～10月	8	651	市民局 地域安全課
18	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	平成26年度	障害者スポーツの振興のため、担い手となる指導員の養成目的に、障害への理解や安全管理などを習得するための講習会を行った。 対象：市内在住在勤の18歳以上の方、市外在住の方はテキスト代自己負担で受講可能	10月	1	25	市民局 スポーツ振興課
19	地域活動支援講座（人材育成講座）	平成12年度	男女共同参画センターにおいて、グループの活性化や人材の育成につなげるため、講座（ファシリテーター養成講座、市民企画講座等）を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者 **託児サービス有（一部）**	4月～1月	2	35	市民局 男女共同参画課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
20	くらしの巡回講座等	平成26年度	悪質商法等消費者被害の防止のため、見守り活動者向けのくらしの巡回講座や消費者サポーター養成講座を開催した。	随時	6	122	市民局 消費生活センター
21	シニアリーダー養成講座	平成27年度	介護予防につながる生活習慣や運動などを学ぶ自主的な介護予防活動グループのリーダーを養成するための講座を市が実施。講座修了者は、地域に向けて介護予防の推進を目的とした体操教室を行った。 対象：要支援、要介護認定を受けていない方で、受講後、地域で介護予防の推進を目的とした体操教室を行うことができる市民	講座：6月～9月・11月～2月 体操教室：通年	12回×2コース×6区/年	127	保健福祉局 健康推進課
22	ブックスタート研修会	平成22年度	4か月児健康診査において絵本の読み聞かせを行い、絵本を渡すブックスタートを行う人材を育成するため、読み聞かせの方法等を学ぶ研修会を開催した。 対象：あかちゃんとふれあい絵本ボランティア養成講座等を受講修了後、ブックスタート事業において活動できる市民	12月	1	44	保健福祉局 健康支援課
23	食生活改善推進員養成講座	昭和61年度	食を通して地域の健康づくりの活動を行う人材を育成するため、地区組織活動や健康に関する講義及び自宅学習（調理）等を内容とする講座を開催した。 対象：受講修了後に食生活改善推進員として活動できる市民	9月～2月	1	25	保健福祉局 健康推進課
24	ヘルスサポーター養成教室	平成24年度	健康づくりのための運動を自ら実践し、地域で運動を継続していく自主グループをつくるリーダーを養成するため、養成教室を開催した。 対象：受講終了後、地域で自主的に活動できる市民	5月～3月	9	105	保健福祉局 健康推進課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
25	ちばし地域づくり大学校	令和2年度	ちばし地域づくり大学校において、ボランティアに関する知識や幅広い視野を身につけ、地域で継続的に活躍できる地域福祉活動のリーダーを養成するため講座（基礎コース、ステップアップコース）を開催した。 対象：市内在住、在勤、若しくは在学している者または本市の近郊に在住するものであって18歳以上の者	9月～2月	基礎3 ステップ1	71	保健福祉局 高齢福祉課
26	点訳ボランティア養成講座	平成5年度	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、点訳に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	5月～3月	3	11	保健福祉局 障害者自立支援課
27	音訳ボランティア養成講座	平成5年度	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、朗読に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	4月～3月	5	8	保健福祉局 障害者自立支援課
28	手話通訳者養成講座	平成26年度	聴覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、手話通訳に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住・在勤者	5月～2月	2	25	保健福祉局 障害者自立支援課
29	要約筆記者養成講座	平成11年度	聴覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、要約筆記に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住・在勤者	7月～1月	1	13	保健福祉局 障害者自立支援課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
30	盲ろう者向け通訳・介助員養成講座	平成26年度	盲ろう者の自立と社会参加の担い手として活動できる人材を育成するため、点字または手話の知識を有する者に対して、盲ろう者に対する通訳及び移動等支援に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住・在勤者	9月～1月	1	4	保健福祉局 障害者自立支援課
31	精神保健福祉ボランティア講座	平成13年度	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、精神疾患について基礎的な知識の習得を目的とする講座を開催した。 対象：ボランティア活動に興味がある市民	11月～12月	4	28	保健福祉局 こころの健康センター
32	精神保健福祉ボランティア活動への支援	平成13年度	精神疾患や精神障害者に対する市民の理解を深めることや精神障害者等の社会復帰を支援することを目的として、ボランティア団体に対し、保健師の派遣及び研修を実施した。	通年	12	127	保健福祉局 こころの健康センター
33	生ごみ資源化アドバイザー養成講座	平成17年度	生ごみの減量及び再資源化に関する助言、技術指導等を行う「生ごみ資源化アドバイザー」を養成するため、講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	3月	1	17	環境局 廃棄物対策課
34	訪日外国人旅行者向け観光ボランティアガイド養成事業	平成29年度	市内訪日外国人宿泊客の滞在機会の創出及び市内滞在時間の延長、本市観光に対する満足度向上、本市のＰＲ・イメージアップを図ることを目的とし、訪日外国人向けの観光ボランティアガイドとして活躍できる人材を育成し、外国人向けのボランティアガイドツアーを実施した。 対象：市内在住・在勤・在学者	4月～3月	ガイド養成講座0回 ガイドツアー5回	ガイド養成講座0人 ガイドツアー8人	経済農政局 観光プロモーション課
35	森林ボランティア技術研修	平成12年度	森林の保全整備を行う森林ボランティアを養成するため、必要な知識・技術の習得を目的とした技術研修を開催した。 対象：市内在住・在学・在勤者	9月	1	20	経済農政局 農業経営支援課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
36	まちづくり公開講座	平成18年度	まちづくり活動の進め方など、まちづくり活動に関する知識の普及や情報の提供を行い、まちづくりを担う人材を育成するための講座を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	3月	1	93	都市局 都市計画課
37	緑と花の園芸講座	令和2年度	市民自らが意欲的に「緑と花のボランティア」として活動するために必要な講座を開催した。 対象：すでに行っている緑と花の活動のレベルアップを目指す方、これから活動してみたい方	通年	8	132	都市局 緑政課
38	ハス守さん養成講座	平成30年度	オオガハスを始めとするハスの知識や栽培方法の取得を目的とした人材を養成し、栽培地におけるガイドやイベントへ従事するボランティアとして参加を促した。	通年	8	9	都市局 緑政課
39	動物公園ボランティア育成事業	平成25年度	来園者の満足度の向上を図り、動物に対する関心をより高めるために、ボランティアが自主的に活動できるよう、動物公園の案内や動物の解説等を行うのに必要な知識の習得を目的とした講習を行った。 対象：動物公園ボランティア	通年	5	42	都市局 動物公園
40	中央区 認知症キッズサポーター養成	平成28年度	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、中央区内の公立中学校で認知症サポーター養成講座を開催した。 対象：中学1・2年生全員	随時	5	512	中央区役所 高齢障害支援課
41	稲毛区 認知症ジュニアサポーター養成	平成29年度	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、稲毛区内の公立中学校で認知症サポーター養成講座を開催した。 対象：中学１年生	随時	4	618	稲毛区役所 高齢障害支援課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
42	若葉区 認知症ジュニアサポーター養成	平成27年度	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、若葉区内の公立中学校で認知症サポーター養成講座を開催した。 対象：中学1年生	随時	3	305	若葉区役所 高齢障害支援課
43	緑区 認知症ジュニアサポーター養成	平成29年度	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、緑区内の中学校で認知症サポーター養成講座を開催する予定だったが、集団教育は中止しリーフレットを配布した。 対象：中学１年生	随時	テキスト：1種類 リーフレット：1種類 （配付学校数:8校）	1369	緑区役所 高齢障害支援課
44	美浜区自主企画事業 避難所運営体制の強化	平成27年度	区民の防災意識の醸成や災害対応能力と避難所運営力の向上を図るため、避難所運営委員会のための研修会を開催した。 対象：区民等	6月～3月	1	16人	美浜区役所 地域振興課
45	美浜区 認知症キッズサポーター養成	平成27年度	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、美浜区内の公立小学校で認知症サポーター養成講座を開催した。 対象：小学５・６年生	随時	17	1,143	美浜区役所 高齢障害支援課
46	応急手当普及員講習	平成10年度	自らが属する防災組織等において応急手当の指導を行うことができる人材を養成するために、必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：市内在住・在勤、在学者	5月 8月 10月	10	168	消防局 救急課
47	応急手当インストラクター講習	平成23年度	救命講習会において、応急手当の指導を行うことができる人材を養成するために、指導者として必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：応急手当普及員の資格を有する者	11月	4	35	消防局 救急課

No.	項　目	開始年度	概　　要	実施時期	講座数（講座）	参加者数（人）	所管課
48	普通救命講習	平成5年度	心肺蘇生法を実施できる人材を育成するために、普通救命講習会を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	通年	402	5,093	消防局 救急課
49	上級救命講習	平成5年度	心肺蘇生法および、怪我を負った際の応急手当が実施できる人材を育成するために、上級救命講習会を開催した。 対象：市内在住、在勤、在学者	通年	43	785	消防局 救急課
50	生涯学習センター指導者養成事業	平成13年度	生涯学習センターにおいて、指導者の養成を図るため、生涯学習指導者養成研修や生涯学習コーディネーター養成講座等を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	随時	8	177	教育委員会 生涯学習振興課
51	科学館ボランティア事業	平成19年度	科学館におけるボランティアの参加場面をより多様化し、充実感を持った活動ができるようにするため、科学館職員との勉強会や、各種研修を実施した。 対象：中学校卒業以上（千葉市内外、在勤、在学を問わない） 期間限定の短期間ボランティアには小・中学生も参加	随時	26	148	教育委員会 生涯学習振興課
52	加曽利貝塚ボランティア養成講座	平成15年度	博物館の施設及び展示の解説や体験学習の指導等を行うボランティアの養成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催した。 対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者	11月～12月	2	2	教育委員会 加曽利貝塚博物館
53	地域おはなしボランティアスキルアップ研修	平成17年度	市内各機関等からの要請に基づき、子どもたちに読み聞かせ等を行っている「地域おはなしボランティア」の資質・力量の向上を図るため、研修を行った。 対象：千葉市地域おはなしボランティア	6月～1月	2	26	教育委員会 中央図書館 情報資料課

実施計画にあったが、実施しなかった事業

1　新型コロナウイルス感染症の影響で実施しなかった事業

No.	項　目	開始年度	実施計画に掲載していた概要	所管課
1	防犯パトロール隊交流事業	平成17年度	団体相互の連携、隊員の防犯意識の向上、防犯パトロール活動の活性化等を図るため、地域において防犯パトロール活動を実施している各団体の活動事例を情報共有するとともに、好事例を「千葉市防犯パトロール隊表彰要綱」に基づき表彰を行う。 対象：防犯パトロール隊代表者及び隊員	市民局 地域安全課
2	谷津田の自然体験教室	平成14年度	自然環境の保全再生、動植物に関する調査を率先して行える指導者や実践者を育成するため、必要な知識や方法を習得することを目的とした講座を開催する。 対象：自然環境の保全・再生に関心のある市民	環境局 環境保全課
3	森林ボランティア安全研修	平成16年度	森林内作業の安全を図り、ボランティアによる森林の保全、管理を推進するため、林業機械の実習やリスクアセスメントに関する講義を内容とする安全研修を開催する。 対象：森林ボランティア団体	経済農政局 農業経営支援課
4	花見川 認知症キッズサポーター養成	平成28年度	高齢者が安心して暮らせるやさしいまちづくりを目指すため、認知症の人やその家族を見守り・支援できるように、花見川区内の公立小学校で認知症サポーター養成講座を開催する。 対象：小学５・６年生	花見川区役所 高齢障害支援課
5	若葉区 自治会長セミナー	令和2年度	外部講師による、新任町内自治会長や、担い手がいなくて困っている自治会役員向けのセミナーを開催し、町内自治会における円滑な運営を支援する。 対象：町内自治会役員	若葉区役所 地域振興課
6	緑区自主企画事業 避難所運営委員会の育成	平成26年度	災害時に委員会が主体となり、迅速かつ円滑な避難所運営ができるよう、避難所運営委員会委員を対象とした研修会を開催する。 対象：区民等	緑区役所 地域振興課
7	郷土博物館ボランティアの養成	平成15年度	郷土博物館ボランティアの養成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催する。 対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者	教育委員会 郷土博物館

2　その他の理由で実施しなかった事業

No.	項　目	開始年度	実施計画に掲載していた概要	参加者数（人）	所管課
1	地域安全まちづくり講座	平成18年度	地域防犯活動のリーダーを養成するため、防犯に関する専門的・実践的な講座を開催する。 対象：市内在住・在勤・在学者	防犯活動に関する講座は、需要が低いと市民からの意見が多いため。	市民局 地域安全課
2	地域ミニ研修：精神障害のある方と地域で暮らすために知ってほしいこと	平成30年度	精神障害のある方と、地域の一員として共に暮らしていくためにはどのようにすればよいか、共に考え学んでいく。 対象：市民	市政出前講座の申込みがなかったため。	保健福祉局 精神保健福祉課